

北の蹄跡

December 2021

一般社団法人 札幌馬主協会
「北の蹄跡」(通巻第69号)

令和3年12月15日発行
編集発行人 吉田照哉
一般社団法人 札幌馬主協会
〒060-0016
札幌市中央区北16条西16丁目1-1
TEL 011(726)0461



2 札幌馬主協会会員所有馬の蹄跡

4 **委員会だより**
馬場浄め式／馬頭観音祭 馬場施設調査、馬産地懇談会

7 施設整備等助成金・札幌馬主協会社会貢献事業

8 お礼の手紙「社会福祉法人えりも町社会福祉協議会」

9 **特集①** 「東京2020オリンピック・パラリンピック結果紹介
～そしてパリ五輪へ向けて」

18 **コラム** 「世代交代」合田直弘

20 **コラム** 「コロナ時代のサラブレッドセールオンラインビッドの可能性を探る」須田鷹雄

22 **コラム** 「馬上の景色」吉田直哉

24 **特集②** 「2021年札幌開催回顧」

33 **特集③** 「札幌記念G1昇格への道」

34 **馬産地懇談会** 「競馬に関わって50年。今振り返って思うこと。」
国枝 榮調教師を招いて

36 **特集④** 「引退競走馬に対する取り組み」

40 **愛馬談話室** 「ユーバーレーベン号のオークス優勝に際して」
(株)サラブレッドクラブ・ラフィアン
岡田 紘和氏

42 **NEWS&TOPICS**
セレクトセール1歳／セレクトセール当歳
セレクションセール／サマーセール
セプテンバーセール／オータムセール
ジェイエス秋季繁殖馬セール

49 道営だより

50 WINNERS (札幌馬主協会会員所有馬勝馬紹介)

62 会員の異動/お知らせ/編集後記など

おめでとうございます Congratulations



ユーバーレーベン *Uberleben*

2021年5月23日

東京競馬場 第11競走

「第82回優駿牝馬(オークス)」

- 馬主／サラブレッドクラブ・ラフィアン
- 生産牧場／ビッグレッドファーム(新冠)
- 調教師／手塚貴久(美浦)
- 騎手／M. デム一口



競馬発祥の地と言われる英国では、ダービーよりも長い歴史を持つのが「オークステークス」です。日本では1938年に創設された「阪神優駿牝馬」がその前身ですが、46年に舞台を東京競馬場に移設したことに伴い「優駿牝馬」と改称され、53年からはダービーとともに春シーズンに行われるようになりました。大きな時代の流れの中で、施行時期や名称は変わっていますが、牝馬に生まれたサラブレッドにとって最高の栄誉であることは間違いのないところでしよう。

ユーバーレーベンは、昨年の札幌2歳S2着馬です。その後、世代を代表する強い馬たちと互角の競馬を繰り返しながら力をつけ、最高の舞台で最高のパフォーマンスを見せてくれました。そして、これが当協会とも浅からぬ縁を持つゴールドシップ号にとっても産駒のG1初勝利となりました。関係者の皆様、本当におめでとうございます。

2018年1月27日生 牝 青鹿毛

ゴールドシップ 芦毛 2009	ステイゴールド	サンデーサイレンス
	黒鹿毛 1994	ゴールデンサッシュ
マイネテレジア 青毛 2007	ポイントフラッグ	メジロマックイーン
	芦毛 1998	パストラルリズム
マイネテレジア 青毛 2007	ロージズインメイ	Devil His Due
	青鹿毛 2000	Tell a Secret
マイネテレジア 青毛 2007	マイネヌーヴェル	プライアンスタイル
	黒鹿毛 2000	マイネプリテンダー



馬場浄め式 馬頭観音祭 が執り行われる

第1回札幌競馬の開幕を目前に控えた6月10日と第2回札幌競馬開催前の8月5日、札幌競馬場で愛馬たちの安全と無事の開催を祈願する馬場浄め式（安全祈願祭）と、亡くなった馬たちに感謝し思いを馳せて冥福を祈る「馬頭観音祭」が執り行われました。

「有観客競馬」の実施が決まり、三吉神社（札幌市中央区）の佐藤元昭神主の神事に則り、祝詞を奏上し、玉串を奉納。「人馬の安全と、開催の成功」を疫病の収束とともに祈念いただきました。

飯島場長は「検温や手指の消毒、本人確認などご来場いただく方々には大変面倒をおかけすることになりますが、2年ぶりに競馬場でレースを楽しんでいただけることを嬉しく思います。感染拡大に十分注意しながら楽しんでいただきたい」と抱負を述べました。

今年も、昨年引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から人数を絞っての実施。札幌競馬場からは飯島裕之場長、勝木亮司副場長、栗子昌孝総務課長が参列したほか、藤原辰雄調教師や竹之下智昭騎手も参加。当協会からは吉田会長、宮永副会長がそれぞれ出席させていただきました。

1日約1400人弱という人数制限がありました。が、それでも2年ぶりの



開催の成功を祈願する吉田会長



馬場浄め式（上）と馬頭観音祭（下）は2回ずつ行われた



安全祈願祭終了後はパドック横の「馬頭観音」に移動し、真言宗豊山派成田山不動院の門屋憲明住職の仏事によって「馬頭観音供養祭」が執り行われました。門屋住職からは「コロナがなかなか収束いたしません。くれぐれもご注意いただきますようお願いいたします。す。この1年間で多くの名馬が亡くなりましたが、今日こうしてお

参りをする事で、皆様方の気持ちは届いていると思います。今年、変則的な開催のようですが、馬に事故がないように、そして関係者のみなさまが無事に、この開催を終えることができるように祈念いたしました」とお言葉をいただきました。

（協会運営委員会）

馬場コンディションを視察 良好な芝、ダートコースを確認

令和2年度事故率大幅下落

2021年の札幌開催は、東京2020五輪の一部競技が札幌市内で行われることを受けて例年よりも約1か月半ほど前倒しとなりましたが、その影響もつつも受けたのが施設整備課だったのではないのでしょうか。というのも、芝の生育適温は15〜25℃。寒冷地である札幌にとって7月下旬から6月中旬への差は大きいからです。渉外委員会は、6月9日、開幕を目前に控えた札幌競馬場の馬場施設についての調査を行いました。



良好な馬場コンディションを確認した

小林委員長からの挨拶のあと、札幌競馬場施設整備課の小畑篤史担当課長から、令和2年の札幌開催における事故率（3か月以上おける骨折を集計）の報告があり、芝コースにおいては1・10%、ダートコースにおいては1・77%と令和元年を大きく下回る数字で、全国平均よりも低い数字となったことが報告された。

小畑課長は「原因を特定することは難しいが、事故率は昨年比で約半減となった。ダートコースにおいては重・不良馬場でのレースが少なかったことも、その原因のひとつではないかと説明。また、昨年から公表されるようになった芝コースのクッション値については、一般に公表される前の開催データを示し「札幌競馬場と函館競馬場は洋芝コースという点もあって、他の競馬場と比較して、かなり柔らかい芝コースであることが数字の上から

クッション値で芝コースを数値化

芝コースについては、昨年の開催終了後、大きな痛みが生じたコース内側を中心に約7600㎡の芝張替作業を実施しました。また昨年9月と今年の春には芝カスを除去し、通気性を改善する「バーチカルカット作業」と、孔を空けて排水性、クッション性を高める「エアレーション作業」を実施するなど良好な芝コースの生育に努めました。懸案材料だった気温については「例年よりも雨が多く、日照時間は短かったものの、15℃を超える日が例年よりも早まったことで良好な状態で開幕を迎えられる見込み」との説明があり、開催日の芝丈は昨年同様の12〜16cmを想定していることと、適宜、散水などで路盤が乾きすぎないようにしたいという説明がありました。

また、ダートコースも昨年の開催終了後に馬場全面のクッション砂の洗浄を実施するとともに路盤の点検を行い、砂厚は9cmで調整されていると報告いただきました。

良好な馬場を目視確認

表①：コース別競走中事故発生状況

場所	年次	芝コース			ダートコース			合計		
		事故頭数	出走延頭数	事故率	事故頭数	出走延頭数	事故率	事故頭数	出走延頭数	事故率
札幌開催	平成28年	12	1,101	1.09%	18	747	2.41%	30	1,848	1.62%
	平成29年	15	1,086	1.38%	23	762	3.02%	38	1,848	2.06%
	平成30年	10	1,045	0.96%	12	781	1.54%	22	1,826	1.20%
	令和元年	17	1,069	1.59%	24	733	3.27%	41	1,802	2.28%
	令和2年	13	1,186	1.10%	15	847	1.77%	28	2,033	1.38%
全国平均	平成28年	288	24,009	1.20%	471	24,407	1.93%	759	48,416	1.57%
	平成29年	307	23,290	1.32%	466	24,368	1.91%	773	47,658	1.62%
	平成30年	299	22,862	1.31%	424	24,110	1.76%	723	46,972	1.54%
	令和元年	285	22,510	1.27%	438	23,428	1.87%	723	45,938	1.57%
	令和2年	285	22,866	1.25%	372	23,770	1.56%	657	46,636	1.41%

表②：JRA競馬場芝クッション値

競馬場	クッション値		
	平均	最大値	最小値
札幌	7.5	9.0	6.2
函館	7.6	8.3	6.4
福島	8.8	10.7	5.2
新潟	8.9	10.0	7.9
中山	10.3	12.5	7.9
東京	9.4	13.6	7.0
中京	9.7	11.3	6.5
京都	8.8	10.2	6.8
阪神	9.6	11.2	7.0
小倉	8.8	11.0	7.4

表③：芝馬場のクッション値と馬場表層の状態との関係性

芝馬場のクッション値	馬場表層のクッション値	馬場表層の水分会
12以上	硬め	乾燥気味
10から12	やや硬め	やや乾燥気味
8から10	標準	標準
7から8	やや軟らかめ	やや湿潤気味
7以下	軟らかめ	湿潤気味



花で飾られたパドック

馬産地懇談会開催

国枝榮調教師を招いて



昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止せざるを得ませんでした。「第17回馬産地懇談会」を2年ぶりに11月1日、新ひだか町のホテルで開催いたしました。参加を希望される方には抗原検査キットを事前に送付させていただき、また同僚者の人数を最小限に制限させていただいたほか、会場内には抗ウイルス加湿器などを設置するなどご不便をおかけすることもあったかと思いますが、日本中央競馬会札幌競馬場の飯島裕之場長や、同勝木亮司副場長ほか日高軽種馬農業協同組合の木村貢代表理事組合長など87名の方々にご参加いただきました。

講師を務めていただいたのは、美浦トレーニングセンター所属の国枝榮調教師です。年度代表馬のアーモンドアイはじめ三冠牝馬アパネ、天皇賞馬マイネルキッツなど数多くの活躍馬を送り出し、10月31日現在JRA通算973勝という名トレーナー

岡田委員長は「参加される方には感染対策にご協力をいただくことになりましたが、2年ぶりに開催されることを大変うれしく思います。国枝調教師はトップトレーナーとしての手腕はもちろんですが、競馬業界全体の諸問題に対していろいろな角度から問題提起をされている、業界にとって大変重要な方です。今日のこの日が皆様にとって充実した1日となりますことをご祈念いたします」と挨拶。続いて、吉田会長からは「いつもはリーディングトレーナーの方をお呼びしているのですが、打倒関西という立場で、関東の国枝さんをお願いしたところ、大変快く心安く引き受けていただきました」と経緯が説明された。



平成、そして現在に至るまでのJRAの歩みとご自身の半生を重ね合わせながら、競馬の発展と、長い時間の中で生じてきた歪みなどについてわかりやすくお話いただきました。その模様は25、26ページに掲載されており、幸いです。ご参照いただければ幸いです。



講師を務めていただいた国枝榮調教師(右から3人目)

令和3年度施設設備等助成金

14の法人・施設に3130万円を助成

札幌馬主協会社会貢献事業

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団(畑山光伸理事長)による令和3年度の施設整備等助成金の交付先が8月20日、同福祉財団によって決定しました。

これは、中央競馬の馬主協会に所属する馬主が、中央競馬のレースにおいて優勝した際に、獲得した賞金の一部を自主的に拠出し、これらを原資とする社会貢献事業です。助成の対象となる団体は①社会福祉法人、②社会福祉事業を行って

いる公益財団法人、公益社団法人等、③所在地の社会福祉協議会の推薦を受けた社会福祉事業を行っている特定非営利活動(NPO)法人で、助成の対象となるのは備品等の購入、施設の設置、増改築及び各種修繕工事等に限定されています。昭和44年(1969年)の財団設立以来、約50年間の歴史の中で1200億円あまりの助成をおこなってきています。

今年、6月17日の締め切りまでに札幌馬主協会に寄せられた申込件数は25件。これらについて、北海道共同募金会の審査

会を経て、7月30日に行われた第1回推薦委員会において、利用者の生命や健康に直結するような緊急性の高い案件、利用者の方々の社会自立や社会参加に効果がある案件を最優先とするほか、職員の業務省力化を図ることによって利用者の処遇改善となるものを優先。さらにJPLACEを含む中央競馬関連施設所在地も配慮して推薦施設が決められ、中央競馬馬主社会福祉財団へ進達。決定の運びとなりました。

また、札幌馬主協会の単独事業として行っている社会貢献事業は、札幌市中央区宮の森に「ミカエル自立援助ホーム」の開設に伴うベッドや勉強机、職員が業務を遂行するために必要な備品の購入代金などに対して一部助成を行っております。

なお、目録贈呈式は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年に引き続き、中止となりましたことを併せてご報告いたします。

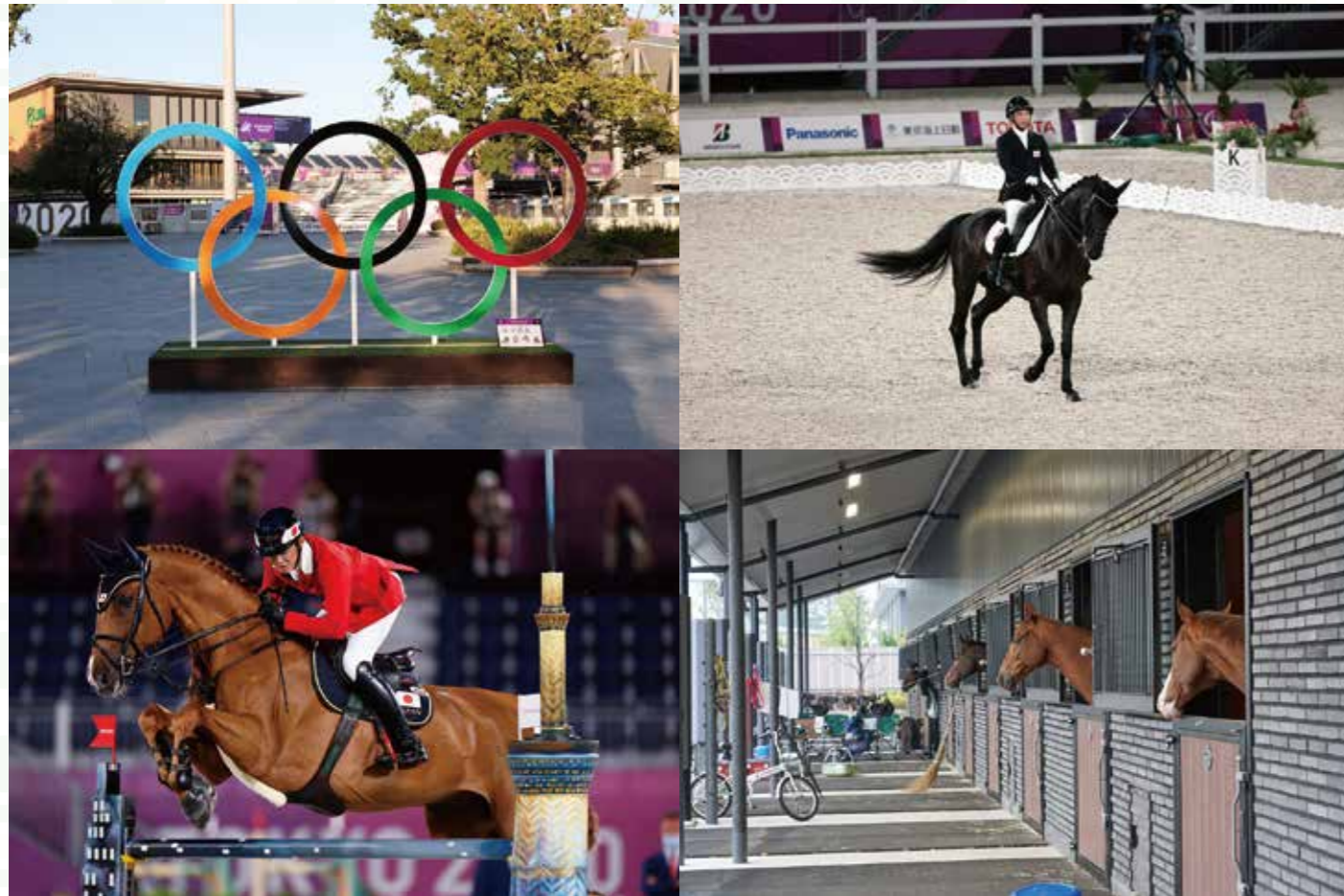
(社会貢献委員会)

(公財) 中央競馬馬主社会福祉財団 令和3事業年度 施設整備等助成金交付先一覧					
番号	法人名	法人所在地	施設名	施設の種類	要望物件
1	(特非) 南宗谷ひだまりの会	枝幸郡枝幸町	ともいきホーム	グループホーム(障)	居室増設工事
2	(福) 新冠ほくと園	新冠郡新冠町	節婦ぼろしりの里	生活介護、就労移行支援(障)	いす式階段昇降機
3	(福) 清水旭山学園	上川郡清水町	清水旭山学園	生活介護、施設入所支援(障)	送迎用車両
4	(福) シルバニア	札幌市東区	ウィズ東苗穂	就労継続支援A型(障)	設備整備費
5	(福) さっぽろひかり福祉会	札幌市東区	ひかり工房	就労継続支援A・B型(障)	店舗改修工事
6	(福) 豊生会	札幌市東区	ひかりの	居宅介護(障)	送迎用車両
7	(福) 共友会	札幌市西区	札幌福祉印刷	就労継続支援A型(障)	デジタル製版機
8	(特非) 福祉旭川共有会	旭川市	きずな	生活介護、障がい児通所支援	送迎用車両
9	(特非) 鷹の巣	上川郡剣淵町	菜	グループホーム(老)	屋根改修工事
10	(特非) グループホームいちご畑	旭川市	いちご畑	グループホーム(老)	屋根塗装・外壁補修工事
11	(福) 旭川ねむのき会	旭川市	ねむのきワークセンター	生活介護、就労継続支援B型(障)	送迎用車両
12	(福) ゆあみ会	岩見沢市	らいむ	生活介護(障)	送迎用車両
13	(特非) 北海道子ども発達研究センター	石狩市	あいびー・ぼらりす	児童発達支援・放課後デイ(障)	送迎用車両
14	(福) 慈光園	札幌市豊平区	みのり保育所	保育所	厨房機器購入

(一社) 札幌馬主協会社会貢献事業 令和3年助成先

番号	法人名	法人所在地	施設名	施設の種類	要望物件
1	(福) 勇志会	札幌市北区	ミカエル自立援助ホーム	児童自立支援施設	備品購入

オリンピック・パラリンピック結果紹介
～そしてパリ五輪へ向けて



©中西祐介

前号で直前特集した東京2020オリンピックの馬術競技は、世界50ヶ国の選手・関係者、246頭の競技馬をJRA馬事公苑に集め、7月24日から8月7日まで開催。総合馬術と障害馬術で日本人選手が89年ぶりとなる入賞を果たすなど活躍しました。また、同様に東京2020パラリンピックの馬術競技は、27ヶ国の選手・関係者、78頭の競技馬を集め、8月26日から30日に開催されました。

今回は、日本人選手の結果を競技後のインタビューを交えてお伝えするとともに、大会終了後に行われるJRA馬事公苑のリニューアル後の概要と次回オリンピック・パリ大会に向けた展望についてもお伝えします。



助成に感謝をこめて

社会福祉法人えりも町社会福祉協議会
会長 加藤弘子

このたび公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団・一般社団法人札幌馬主協会様より、令和2年度施設整備等助成金をいただき、令和3年3月3日に送迎仕様の車両（トヨタ ハイエース）を納車することができました。

当法人は地域福祉事業のほか、介護保険法による訪問介護事業、居宅介護支援事業、障害者総合支援法による障害福祉サービス事業、人工透析患者等移送サービス事業等を展開しており、助成いただいた車両は人工透析患者等移送サービス事業で活用しております。

この人工透析患者等移送サービス事業は、えりも町では受けることのできない人工透析療法が必要な患者をえりも町から最も近い人工透析療法の設備のある医療機関（浦河赤十字病院 えりも町から距離約65km）までの通院を支援することにより、社会福祉の充実を図ることを目的に、月曜日から土曜日の週6日（年間313日）を休まず運行し、人工透析患者を医療機関まで安全に通院できるようサービスを実施しております。



えりも町は日高管内の最南端に位置しており、風の強い地域で、風速10m以上の日が年間250日以上あると言われております。また、えりも町から浦河町までは国道336号を走行し、この道路は切り立った岩の崖と道路まで迫る海岸沿いであり、天候によっては、道路まで波しぶきがかぶることも多く、『大雨、高波、強風、大雪、吹雪、雪崩、崖崩れ…』等、様々な理由で通行止めになることが年に数回あります。これらの地域環境のため、潮風や高波による塩害で車両の傷みも激しく、車両の修繕に経費がかかる状況であり、走行距離も500,000kmを超過した車両での運行に不安を抱えていた中、助成金の交付決定通知が届き、職員一同で大変感謝したことが記憶に残っております。現在は、新しい車両で運行をし、運転手やヘルパーはもとより利用者の皆さんにも大変喜ばれております。

当法人の事業方針である「住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせる地域づくり」の実現をするために、いただいたご厚志に感謝し、より良い地域づくりのために有効に活用させていただきたいと思っております。

最後になりますが、中央競馬馬主社会福祉財団・札幌馬主協会様からいただいたご支援に心より感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

オリンピック馬術競技

◆馬場馬術

馬術競技のトップを切って行われたのは演技の正確さや美しさを競う「馬場馬術」。

58人馬が出場、日本からは、佐渡一毅選手、林伸伍選手、北原広之選手の3名でいずれも初出場。うち佐渡選手と北原選手はJRA職員です。

初日に佐渡選手、2日目に林選手、北原選手が演技し、北原選手の45位が日本選手最高順位でした。残念ながら日本チームは、団体戦、個人戦とも決勝に進めず予選敗退でした。



北原選手とウラカン号



戸本選手とヴィンシーJRA号 (クロスカントリー)

◆総合馬術

続いて行われたのが、3日間かけて「馬場馬術・クロスカントリー・障害馬術」の3種目で競う「総合馬術」で、62人馬が出場。3種目のうち、クロスカントリーが行われた海の森会場は4420mの距離に23の障害(36飛越)が置かれた難コースでした。

日本からは、戸本一真選手、田中利幸選手、大岩義明選手の3名とリザーヴの北島隆三選手。うち戸本選手はJRA職員です。

日本チームは3年前の米トライオン世界選手権で団体4位入賞したメンバーと同じでメダル獲得を期待されていた。

最初の「馬場馬術」では、戸本選手が7位、大岩選手が21位、田中選手が29位で日本チームは団体4位の好スタートを切りました。

続く「クロスカントリー」は、参加した60人馬のうち完走したのが48人馬という過酷な状況となり、日本チームは田中選手は不従順・タイムオーバーの減点がありました。団体完走。続く4大会連続出場の大岩選手が落馬失権し、団体戦でのメダルの可能性はなくなりましたが、戸本選手が規定タイムからわずか4秒オーバーでフィニッシュし、暫定

5位と順位を上げて、個人戦のメダル獲得の期待が高まりました。

最後の「障害馬術」は、大岩選手と交代したりザーヴの北島選手がクリアラウンド(減点0)の好走行を見せました。続く田中選手の走行は3落下で減点12の個人34位。そして、メダルの期待がかかる戸本選手は1落下と暫定7位で個人戦決勝に進み、決勝の走行では障害減点0、規定タイム1秒超過のタイム減点のみで総合馬術日本人史上最高順位の4位入賞でのフィニッシュとなりました。日本チームの団体成績は11位でした。

戸本選手の成績は、馬術の個人戦では89年ぶりとなる日本人としての入賞になります。

■戸本一真選手のコメント

(総合馬術個人4位入賞)

東京オリンピックでの応援ありがとうございました。小学生の頃から「オリンピック選手になる」ということを夢見てここまで頑張ってきたことが現実となり、期待していた以上の結果まで得ることができたので、悔しさ以上に嬉しさや感謝の気持ちが強くなっていきます。ここまでの道のりをサポートしてくれた職場(JRA)の皆さん、日本馬術連盟には感謝の気持ちで一杯です。また、イギリスでの活動をサポートしてくれている現地スタッフや応援してくださった皆様、そして東京の暑い夏を駆け抜けてくれた愛馬ヴィンシーJRAに感謝したいと思います。

日本チームの人馬と成績

競技	選手名(所属)	馬名	順位
馬場馬術	北原広之(日本中央競馬会)	ウラカン	45位
	林伸伍(アイリッシュアラン乗馬学校)	スコラリ4	48位
馬術	佐渡一毅(日本中央競馬会)	ルードウィッヒ	56位
	高橋正直(ユニテクノ株式会社)	ルビコンユニテクノ	リザーヴ
総合馬術	戸本一真(日本中央競馬会)	ヴィンシー JRA	4位入賞
	田中利幸(乗馬クラブクレイン)	タルマダルー	34位
	大岩義明(株式会社 nittoh)	キャレ	失権
	北島隆三(乗馬クラブクレイン)	フェローザニューモード	リザーヴ
障害馬術	福島大輔(STAR HORSES)	チャニオン JRA	6位入賞
	齋藤功貴(北総乗馬クラブ)	チレンスキー JRA	13位
	佐藤英賢(Paul Schockemoehle Pferdehaltung GmbH)	サフィアデラック JRA	25位
	川合正育(杉谷乗馬クラブ)	アズデメイ	リザーヴ



馬場馬術会場



戸本選手とヴィンシーJRA号(障害)

©中西祐介

◆障害馬術

馬術競技の最後は「障害馬術」。73人馬が個人予選に出場し、上位30人馬が決勝に進みます。

日本から出場したのは、福島大輔選手、齋藤功貴選手、佐藤英賢選手3名。

個人予選の走行では、福島選手、齋藤選手の2名は減点0のクリアラウンド、佐藤選手は減点1で3選手とも翌日の決勝に進みました。

続く障害の難易度が上がった個人戦決勝では、齋藤選手が減点5で13位、佐藤選手が減点16で25位でフィニッシュ。福島選手は決勝でもクリアラウンドし、メダル決定戦となるジャンプオフに進みました



福島選手とチャニオンJRA号 ©中西祐介

ジャンプオフには6名が進み、最初に走行をした福島選手は見事クリアラウンドし、メダルの期待を持ちながら残る5名の走行を待ちましたが、惜しくもタイム差で6位となりました。障害馬術個人6位入賞は、昭和7年口ス五輪の西竹一選手とウラヌス号の金メダル以来の入賞となりました。

団体成績については、齋藤選手が馬の怪我のため棄権し、予選敗退となりました。



障害馬術会場



宮路選手とチャーマンダー号

■福島大輔選手のコメント

(障害馬術個人6位入賞)

自国開催という特別なオリンピックで個人6位に入賞したことをとても嬉しく思っています。

初日から馬の調子が良いことを感じており、予選競技、決勝競技と馬を信頼して思い切り乗ることができ、馬もそれに応えてくれました。世界のトップ選手と優勝決定戦で戦えたこと、そして愛馬チャニオンJRAと自分のすべてを出し尽くせたことに満足と喜びを感じました。

東京オリンピックに向けた活動を支援してくださったJRAをはじめとする皆さんに心から感謝しています。今後は自分が日本の馬術界のために何ができるかを考え、活動していきたいです。

パラリンピック馬術競技

パラリンピックの馬術競技は、障がいの程度の重いグレードから順にVまでクラス分けされ、規定種目と自由演技の「フリースタイル」があります。

日本から出場したのは、宮路満英選手、吉越泰詞選手、稲葉将選手、高嶋活士選手の4名。うち宮路選手は元JRAの調教助手、高嶋選手は元JRAの騎手です。

宮路選手が個人規定種目で7位入賞し、個人フリースタイルに進み8位入賞となりました。他の選手の成績は、吉越選手が10位、稲葉選手は15位、高嶋選手は14位、団体成績は15位でした。



選手名	グレード	課目	順位
宮路満英	II	個人規定種目	7位入賞
		個人フリースタイル	8位入賞
吉越泰詞	II	個人規定種目	10位
稲葉 将	III	個人規定種目	15位
高嶋活士	IV	個人規定種目	14位



高嶋選手とヒュゼットビーエイチ号

■宮路満英選手のコメント

(個人規定種目7位入賞、個人フリースタイル8位入賞・元JRA調教助手)

コロナ禍の中、東京パラリンピック開催に努力、協力いただいた組織委員会、JRA、日馬連、JRAD(日本障がい者馬術協会)そして医療関係、食事やバス乗降時にサポート頂いたボランティアの皆様、大会運営には関わって頂いた全ての方々に感謝します。

お陰様で個人規定種目にて7位入賞、個人フリースタイルでも8位と入賞することができました。初めて団体戦にも参加できるなど、とても楽しい大会でした。

しかし目標の70%とメダルには届かず悔しい思いもしました。もっと技術向上のため頑張ります。応援よろしくお願ひします。

■高嶋活士選手のコメント

(個人規定種目14位・元JRA騎手)

初めてのパラリンピックで緊張しましたがオランダから空輸で来た愛馬のコンディションはとても良く練習も順調にできいい感じでした。

本番は緊張と暑さはありませんでしたが、馬事公苑の施設と馬場状態も素晴らしくとても楽しみながら演技をすることが出来ました。

馬のパフォーマンスは素晴らしく、乗っていてとても気持ちよかったです。人が技術が足りず馬のパフォーマンスを発揮しきれなかった事が悔やまれます。

今後も練習をしていき次のパリ・パラリンピックを目指して頑張ります。

オリンピック・パラリンピック後の馬事公苑

①リニューアル後の施設概要と再開スケジュール

組織委員会により整備された観覧スタンド、ナイター照明等の仮設施設の撤去・解体工事後、JRAによる馬事公苑整備第2期工事が開始され、全面的な竣工は2023年の秋頃の予定です。



大会に向けた工事前のJRA馬事公苑（2017年1月）



オリンピック開催時のJRA馬事公苑



大会で使用した仮設の観覧スタンド、ナイター照明は工事により撤去

第2期工事で整備される主な施設は、植栽や芝生広場などの緑地・公園施設のほか、メインアリーナに整備される観覧席、追加の厩舎2棟など。現時点ですでに世界トップレベルの馬術競技会場としての施設は整っています。第2期工事で厩舎が追加整備されることとなり、これにより馬事公苑の業務で使用する乗馬の馬房も確保され、世界大会を含めた規模の大きな馬術競技会も開催可能となる予定です。



JRA馬事公苑完成パース図（全景）



メインアリーナの右手は芝生広場（緑地）として整備

②リニューアル後の馬事公苑を活用した馬事普及の展開

JRA馬事公苑は、前回1964年の東京大会でも馬術競技会場となり、以後、毎週末のように馬術競技会や講習会が開催されるとともに、いつでも馬とふれあえる緑豊かな公園としても広く親しまれてきました。

今回の東京大会開催に向けて、世界トップレベルの馬術競技場として生まれ変わった馬事公苑は、2回のオリンピックを開催したレガシー[®]を持つ施設として、ますます馬事振興、乗馬・馬術の普及拠点としての役割を担っていく予定です。



武蔵野自然林には、逍遥馬道も設けられ、クロスカントリー競技のコースとしても使用されます。



かつて騎手候補生が訓練のために使用したダートコースである走路は、1周900mに縮小されましたが、クロスカントリー競技のコースやジョッキーベイビーズ予選のコースとしても使用される予定です。

◆最後に、次回オリンピック・パリ大会に向けた展望

最後に、大会の馬術競技運営に全面的に協力したJRA馬事部に次回オリンピック・パリ大会に向けた展望を伺いました。

「東京2020大会の馬術競技において、日本チームはメダルの獲得には、至りませんでした。代表人馬がこれまでに見え、この競技の魅力が伝わるように、馬術の日本選手を応援する楽しみを身近なものにしました。JRAがこの大会を通じて目指した馬術競技の振興、乗馬普及のきっかけ作りとしては、大きな成果を残せたと思います。この先は、2024年フランス、パリ、馬術競技会場となるベルサイユ宮殿にこの夢をつなげていきたい」と願うところで

す。しかし、その道のりは、そう簡単ではありません。大会まで3年という特殊な状況下で、22年に行われる世界選手権などレベルの高い国際大会で個々の人馬や代表チームが良い成績を残すことが必要となります。また、本番直前には、団体出場権を巡るアジアの諸国との戦いが

待っているのです。

そのため、ここからも、日本チームの人馬は、海外の大会で国際的な競技力の強化を図らなければならず、JRAとしても引き続き（公社）日本馬術連盟を通じて、オリンピック・パリオリンピックへの出場に向けた活動支援を行うこととしています。

もちろん、国内でも、馬術競技の楽しさをこれまで以上に届けたいことが大切だと考えており、国内のトップクラスの様子をどのような形でお伝えし、興味を持ってもらえるのか、こちらも重要なテーマだと考えています。近い将来には、馬術の国際大会を再び、日本で開催するとの目標も視野に入れることとなります。

JRAは、引退競走馬のセカンドキャリア促進や日本に適した馬の多様な利活用の拡大を図ることで馬産業、競馬事業への理解や容認を正しく得ることが大切であり、人馬が一体となるスポーツ、馬術競技は、これらのことを伝える上で極めて有用な手段と位置づけています。」



JRA馬事公苑で開催された引退競走馬と内国産乗馬だけの馬術競技会であるジャンプリーディングホースショー2020（写真は第7競技ノーザンホースパークカップ）



大会中のJRA馬事公苑（ナイター）



厩舎地区

世代交代

2021年は、欧州における種牡馬の勢力分布に大きな地殻変動が起きた年となった。

愛国のクールモアスタッドで供用されていた大種牡馬ガリレオが他界したのが、7月10日のことだ。享年23歳だった。

父が英国と愛国でリーディングの座に13年連続を含む14回就いたサドラーズウェルズで、母が凱旋門賞馬アーバンシーという黄金の血脈を持つガリレオの、現役時代の戦績は8戦6勝。英ダービー、愛ダービー、キングジョージ6世&クイーンエリザベス2世という、12F路線のGIを3勝した同馬は、大きな期待を背負って02年に種牡馬入りした。初年度産駒の2歳時の動きは鈍く、05年のフレックシマンサイヤー・ランキングでは第6位と出遅れたが、翌06年5



チャンピオンサイアー12回のガリレオ

月に産駒のナイタイムが愛千ギニーを制して父にとってGI勝ち馬第1号になると、これを皮切りに活躍馬が続出。初年度産駒が4歳になった07年に総合リーディング2位に躍進すると、08年に初めて首位の座を奪取。翌09年は4位に下がったものの、10年に首位に返り咲くと、昨年まで11年連続でその座を維持している。すなわち、父が持つ「リーディング14回」という記録に、あと2まで迫っているのだ。

に137万6129ポンドもの差をつけられて、2位に甘んじているのだ。残されたカードの賞金規模を鑑みれば、逆転の目がないことは明らかである。

より2年遅れたことになるのだ。今季のフランケル躍進を支えたのは3歳世代で、競走馬別の賞金獲得リーディングを見ても、それは明白だ。英国と愛国における21年の賞金王は、3つのGIを制して119万ポンドを獲得したアデイヤール(牡3)で、第2位が115万ポンドを獲得したハリケーンレーン(牡3)と、上位2頭をフランケル産駒が占めている。その一方で、ガリレオ産駒はトップ10圏内

に1頭も顔を出していない。さらに2歳リーディングに着目すると、フランケルが、10月8日のフィリーズマイルを制し父にとって20頭目のGI勝ち馬となったインスパイラル(牝2)らの活躍で第4位に食い込んでいる一方、ガリレオは30位に低迷した。2歳リーディングの座にも6回就いているガリレオにとって、これは極端な不振で、リーディングの座を明け渡す

ことになった要因の1つと分析されている。すなわち、来春のクラシックを戦う世代の戦力も、現段階ではフランケルの方がガリレオよりも上なのだ。果たして、22年もフランケルがガリレオを凌駕して盤石の支配体制を築くか、ガリレオが巻き返しを見せるか、22年の欧州競馬における大きな見どころになりそうである。

巨星墮つとの一報が駆け巡った数時間後、産駒のポリシヨイバレエが北米のニューヨーク州で開催されたベルモントダービーに優勝。父にとって92頭目のGI勝ち馬となつている。

この原稿を書いているのは、英国における芝平地開催のクライマックスとなる「ブリテイッシュチャンピオンズ・デイ」(10月16日、アスコット)が終了した時点である。英国における芝の平地シーズンの閉幕まで、まだ3週間あるのに加え、英国と愛国における平地のリーディングには、年末まで開催のあるオールウェザートラックでの成績も含まれるから、現段階で「陥落した」と断定的に書くのは、実は正しくはない。だが、現時点でのガリレオ産駒の通算取得賞金は376万0198ポンドで、首位



海外競馬解説者
合田直弘

【著者略歴】
1959年東京都出身。海外競馬解説者慶應大学卒業後、テレビ東京に入社。「土曜競馬中継」「馬・疾風ロマン」などの制作を担当。のち、1988年に同社を退社し、(有)リージェントを設立。テレビ、新聞、ラジオ、雑誌などで海外競馬の解説を行なっている。現在、グリーンチャンネル「ALL IN LINE」～世界の競馬～、「Go Racing!」などに出演。

た最高傑作である。この馬にとつて代わられるなら、ガリレオとしても本望だろうが、このタイミングでの王者交代を想定していた関係者は少なかつたはずだ。フランケルの初年度産駒が生まれたのが14年で、彼らが4歳になった18年にリーディング第3位に急浮上し、期待通りの躍進ぶりを見せている。ところが、19年も同じ3位に留まると、20年はトップ10圏外の12位に陥落するという、思わぬ躓きを種牡馬フランケルは見せていたのである。初年度産駒が7歳になった年に初リーディングというのは、タイミングとして父ガリレオ



偉大なる父親に世代交代を告げたのは直仔のフランケルだった ©Racingfoto

英愛歴代チャンピオンサイアー

年	総合サイアー		2歳サイアー	
	種牡馬名	父	種牡馬名	父
2006	ディンヒル	Danzig	Danehill Dancer	ディンヒル
2007	ディンヒル	Danzig	Galileo	Sadler's Wells
2008	Galileo	Sadler's Wells	Danehill Dancer	ディンヒル
2009	Danehill Dancer	ディンヒル	Danehill Dancer	ディンヒル
2010	Galileo	Sadler's Wells	Galileo	Sadler's Wells
2011	Galileo	Sadler's Wells	Holy Roman Emperor	ディンヒル
2012	Galileo	Sadler's Wells	Red Clubs	Red Ransom
2013	Galileo	Sadler's Wells	Oasis Dream	Green Desert
2014	Galileo	Sadler's Wells	Kodiac	ディンヒル
2015	Galileo	Sadler's Wells	Galileo	Sadler's Wells
2016	Galileo	Sadler's Wells	Galileo	Sadler's Wells
2017	Galileo	Sadler's Wells	Galileo	Sadler's Wells
2018	Galileo	Sadler's Wells	Kodiac	ディンヒル
2019	Galileo	Sadler's Wells	Galileo	Sadler's Wells
2020	Galileo	Sadler's Wells	Mehmas	Acclamation

コロナ時代のサラブレッドセール オンラインビッドの可能性を探る



須田 鷹雄

【著者略歴】

1970年東京生まれ。競馬評論家、ギャンブル評論家。中学生時代にミスターシービーをきっかけとして競馬に興味を持ち、1990年・大学在学中に「競馬ダントツ読本」(宝島社)でライターとしてデビュー。以来、競馬やギャンブルに関する著述を各種媒体で行うほか、テレビ・ラジオイベントの構成・出演も手掛ける。

2年近くにおよび世界を苦しめていたコロナ禍だが、それが社会になにかを普及させる効果もあった。ZOOMによるリモート会議や、ウーバーイーツなどの宅配ビジネスは好例だ。

競馬の世界においては、セールにおけるオンラインビッドが昨年から導入されつつある。競走馬はセリ場に行つて買うものという常識が、少しずつ変わわりつつある。

そもそもコロナ禍以前から、馬をネット上で買うという仕組みがあった。海外ではオンラインビッドが先行して導入されていたし、日本では主に現役馬を扱うサラブレッドオークションが定着しつつあった。未デビュー馬のセールについてもいつかはネットによる参加システムが必要になるということはうつつら意識されていたが、導入に踏み切るきっかけがなかった。

しかしコロナ禍によって2020年HBAトレーニングセールは中止となり、千葉サラブレッドセールはサラブレッドオークションでの売却、JRAブリーズアップセールはFAXによる入札と、競走馬市場は混乱を極めた。ここに至り、非常時のリスクヘッジという形でオンラインビッドの導入が急がれたわけである。

以下はHBAのセールを前提として話を進めるが、幸い、実際には2020年セレクションセール(8月に延期)以降は入場者ありで実施できてきた。ただ時期によっては移動による感染リスクを嫌う馬主もいただろうし、本来仕事等で参加しない予定だったものがオンラインの存在によって内地から参加したというケースもあったはずだ。非常時対応の面でも利便性向上の面でも、オンラインビッドを導入

できたことは良かった。トレーニングセールもオートタムセールがすべてハイブリッド方式(実セリ+オンライン)で行われたHBAの場合、2021年にオンラインビッドで落札された割合は頭数ペースで4・6%、金額ベースで4・1%とまだ限定的。オンラインがアンダーバイダーだったケースを考慮してもまだ存在感が大きいとまではいかない。すべて入場ありだったし、現場での参加をイベントとして楽しみたい馬主も多いのだろう。

しかし、オンラインで参加するのとが面白いとする馬主の発信をSNS上で見かけることもある。一方で現場において話をしてみると、ゴリゴリの現場派バイヤーがオンライン参加者の存在を警戒していたりもする。この辺りはなかなか面白いものがある。

オンラインビッドが導入された意義は間違いなく大きい。いまは馬が売れまくっている時代なので逆にその効果が見えない面もあるが、参加しなかったできなかったかもしれないバイヤーが参加できるようになるわけだから、セリ市場そのものや買い手・売り手にとってマイナスになるわけではない。HBAの場合は、静内やその近くにある宿泊施設が不足しているという問題がある。千歳からの送迎バスでそれを補うなどしているが、宿泊や移動が原因で参加しない、あるいは一部日程のみにするといったケースはこれまでであったはずだ。そういった不参加が参加に変わりうるメリットは大きい。馬主自身が作業としてのビッドを行える、という点も実は軽視できない。これまでも現地に人を派遣して競らせるといったケースは

あったわけだが、やはり自分自身でビッドしたいという欲求を持つ馬主はいる。オンラインビッドはその欲求を満たしてくれるわけで、これも参加欲喚起につながるはずだ。

以上良い点だけを書いてきたが、ではなんらかのマイナス面やリスクはないのだろうか。それは売手次第だと考える。筆者は海外のオンライン入札システムに参加したことがある。HBA

のようなリアルタイムビッドではなくサラブレッドオークション的な現役馬セールだが、実際にビッドした馬・検討した馬のその後を追ってみると、活躍するしない以前に競馬を売っていないケースがけっこうある。当該馬の良い点だけを発信し、抱えるリスクを開示していないものと思われる。

日本人の場合それよりは節度があるというか、サラブレッドオークションでもある程度正直な情報開

示がなされているように思うが、そういった安全性を通常のセールでも担保しなくてはならない。日本のセールにはオンラインレポートという世界に誇るシステムがあり、内視鏡やレントゲンで分かるリスクは排除できる。しかし馬には肢勢など他のリスクもあり、遠隔地からではそれが分からない。未デビュー馬は既走馬より「使えずじまい」のリスクもある。その点を「現場に来ないほうが

を改善できると、買い手の参加意欲は二層増すはずだ。



オンラインビッドの可能性を示したドーブネは4億7010万円で落札された



「オンライン」か「場内」か、セール中会場内では入札者がわかる様に示されている

悪い」で片づけていては、売り手と買い手の信頼関係が成立しないし、オンラインでの購買は伸びない。まず手をつけられるところとしては写真や動画のアップ率向上などだろうが、それ以外にも含めて「少なくともあからさまな瑕疵はない」ことが分かる方法がないかを、市場と売り手が考えていけるとよいと思う。現場に人を派遣しないと始まらないというのなら、電話で競ると変わらない。一方でこの点

北海道市場オンラインビッドシステム成績表

市場名	上場頭数	売却頭数	売上総額	購買者登録数	オンライン購買登録	オンライン売却頭数	オンライン売却金額	購買者登録構成比(%)	売却総額構成比(%)
トレーニングセール	124	83	592,100,000	560	62	9	57,100,000	11.1	9.6
セレクションセール	234	202	3,650,700,000	886	48	8	124,600,000	5.4	3.4
サマーセール	1,336	1,004	6,284,000,000	1,376	98	53	290,200,000	7.1	4.6
セプテンバーセール	478	346	1,536,500,000	1,002	61	13	45,800,000	6.1	3.0
オートタムセール	457	348	1,153,600,000	1,058	62	8	24,300,000	5.9	2.1
合計	2,629	1,983	13,216,900,000	4,882	331	91	542,000,000	6.8	4.1

* 売上総額、購買登録者数はオンライン売上、同登録者数を含む

馬上の景色

第11回

新種牡馬の台頭



吉田直哉

【著者略歴】

1968年北海道生まれ。1993年獣医師免許取得。1994年から3年間アイルランド、英国で牧場経営を学び、1997年から2年間米国ケンタッキー州ハグヤード診療所で研修後、父・重雄が経営していた吉田牧場で働く。2002年米国に進出。レキシントン市にウィンチェスターファームを設立し現在に至る。ケンタッキー州牧場経営者協会理事、ケンタッキー大学評議委員歴任。またJRA「優駿」誌、報知新聞、競馬ブックにも海外競馬情報を寄稿する。



通常の景色が戻ってきた。世界最大の1歳馬セリであるキーンランド9月セール(米国ケンタッキー州レキシントン)が9月13日から11日間にわたり開催された。昨冬、本稿で空っぽの同セリ会場の駐車場の写真を掲載したが、今年は米国内は勿論、世界各国からもバイヤーが戻り、ホテルやレストラン等の観光産業にも久々に活気が蘇り、地域経済の復興をも印象付ける行事となった。

戻ってきたのは人だけではない。上場頭数は昨年より19頭少ない3299頭だが、売上総額は1億1553万7800ドル(約129億円)多い3億6451万6500ドル(約408億円)、売却率は84.5%、

そして平均価格13万698ドル(30%増)、中間値65万ドル(65%増)という結果に終わり、数字の面からも失われた1年を取り戻したようだ。コロナワクチン接種率が高止まりしているとは言え、世界各国に先んじて接種を開始した効果もあり、予防意識の緩みによる再発生のリスクはあつても、経済を回し続けるという気概が米国を包んで馬主の購入意欲を支えたと言えよう。そして改めてセリ結果を眺めてみると新種牡馬の台頭に気付き、今回のセリの直前に他界した、ある生産者兼馬主のことを想うのである。

取して種牡馬事業に乗り出した。そしてその翌年に生まれ現在北米首位種牡馬であるイントウミスチーフを2歳馬調教セールで落札する幸運に恵まれた。私が彼と初めて話したのは同馬が引退して種牡馬として供用を開始した翌年のことである。同馬のファイルを抱え、突然私の牧場のオフィスに訪れた。

同馬は2歳時にGIを勝っているが3歳では今ひとつの印象。しかも体高が低く、しかし背中が長く前肢は僅かに彎脚で、供用当初私達は同馬を配合候補に考えていなかった。生産地での評判も今ひとつで1万2500ドルで募集したが、7500ドル(※2022年は25万ドル)へ交配料を減額していた。本業で数えきれないほどの商談をまとめたきた彼は、この馬がGIキャッシュコールフューチュリティに優勝しているという点を強調して、私達の持つ繁殖牝馬の中でも「線級」を送ってほしいと依頼してきた。実はこのレースは北米生産者の間では種牡馬の登竜門と考えら

れており、彼は我々の気持をくすぐる点を知っていたのである。その後、同馬の順位と人気が急上昇しても、ヒューズは最後まで同馬の供用初期に支援した生産者を優先して交配権販売を続け、彼流の「種牡馬を育てる」という形を馬産界で示し、それが良い意味での種牡馬事業体間の競争を生み出した。

産駒売却総額という順位表で首位種牡馬のイントウミスチーフ当然首位。一方、産駒平均価格順では41万8823ドル(約4690万円)で3位に位置し、その上にはクオリティロード、カリンの好敵手がランク入りしている。しかし、その下にはシテイーオブライト、ジャスティファイ、ガンランナーという新種牡馬が、タピットやウォーフロント等の先輩種牡馬を抑えて上位にランクインしてきた。



各馬産国では勿論、新種牡馬の産駒に注目が集まるが、米国では特にその傾向が強い。また景気が後退すると既に能力を証明した種牡馬の牝駒にシフトし、景気が上向くと今回のように新種牡馬産駒に投資が分散するものもこの国の特徴だ。例えば、上記で挙げた米国三冠馬ジャスティファイは現在初産駒が1歳馬だ(2021年時点)。僚馬でこれも

米国三冠馬のアメリカンファラオは既に産駒が世界各国でダート・芝双方の重賞馬を輩出しているのに、米国でのバイヤーはジャスティファイに注目している。ところで何れの本稿で改めて報告することになると思うが、米国では昨年ジョッキークラブが2020年以降に生まれた種牡馬に対して1年間(1月〜12月)の種付頭数の上限を140頭とするルールを制定した。既存のルールを大きく変えるもので、生産者達との議論が不十分のまま施行される雲行きだが、スリーチムニーズファーム、クールモアスタッド、スベンドスリフトファームが合同でこの新ルールへの異議を裁判所に訴えている。140頭の交配ということは、翌年生まれるのが100頭程度だ。例えば、日本で各種牡馬の交配頭数を70頭にすると決められたら、大きな議論を呼ぶだろう。2024年以降、生産地と競走馬市場がどうシフトして行くのか慎重に見極めていきたい。

(文中敬称略)

特集

2

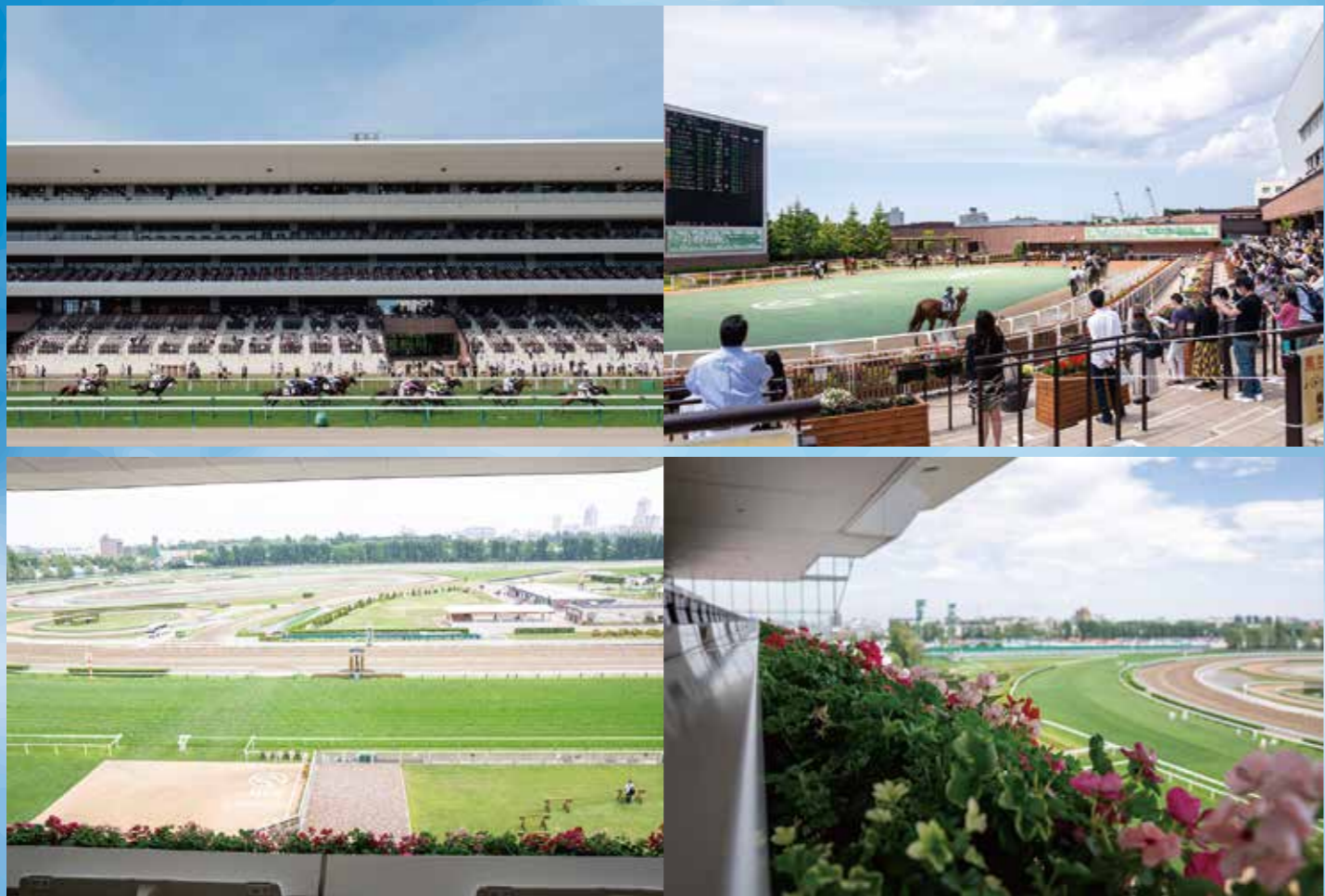
2021年
札幌開催
回顧

2021年の札幌競馬は、事前予約、抽選によって選ばれた1日1400人弱とはいえ、前年と同じ7週14日間の全日程を2年ぶりに有観客競馬で行うことができました。

すでに一昨年の暮れから計画が発表されていたとおりに、暑熱対策、および東京オリンピック開催への対応の観点から、第1回札幌競馬は、例年と異なり函館競馬と入れ替えるように6月12日にスタート。2020年5月以来となる緊急事態宣言下（5月16日～6月20日）、まん延防止等重点措置（6月21日～）での開催ということもあって、入場時には本人確認とサーモスタッドによる検温、および手指の消毒。スタンド内ではソーシャルディスタンスの確保などが呼びかけられましたが、大きな混乱なくファンの方々を迎え入れることができました。

その後、6週12日間の日程で行われた函館開催を挟む形で、第2回札幌競馬は8月14日にスタート。この開催も、まん延防止等重点措置（8月14日～8月26日）、そして3回目となる緊急事態宣言下（8月27日～9月30日）での競馬開催となりましたが、競馬場に足を運んでいただいたファンの方々はじめ、テレビやインターネットを通して充実した札幌競馬をお届けすることができました。改めて、感謝申し上げます。





会員所有馬は34勝

歓声は自粛が呼びかけられました。足運んでくださった熱心なファンの方々の視線と拍手に応えるように、札幌馬主協会会員所有馬たちは札幌開催を盛り上げてくれました。全14日間のすべての開催日で会員の所有馬が勝ち上がるなど295頭が延べ429走で34勝。出走頭数、延べ出走回数、勝利数いずれも前年を上回ることができました。

開幕初日を飾ってくれたのは下河辺隆行氏所有のエレファンティネ号。アメリカ三冠馬アメリカンファラオを父に持つこの牝馬はデビュー2戦目で鮮やかすぎる変わり身を見せてダート1000m戦で初勝利を記録しています。また、この日は武田茂男氏所有のメルテミア号が未勝利戦を勝ち上がり、安原浩司氏所有

札幌記念売り上げレコード

変則開催となったために単純な比較はできませんが、第1回札幌開催の売得金は3週6日間で363億円余。これは、昨年の第1回函館開催との比較では103.6%となります。

また、8月14日からの第2回札幌開催は4週8日間で、同104.6%となる612億円余を記録。14日間トータルでも同104.2%となる975億円余を記録しています。

中でも、白毛の桜花賞馬ソダシなど4頭のGI優勝馬が顔をそろえた札幌記念は同125.9%となる77億2144万4800円の売得金を記録。19年に記録された同レースの売上げレコードを約5億7000万円更新する売上げレコードとなりました。

のアルナージ号が通算2勝目をマーク。開幕初日から3頭が勝ち上がるなど、幸先の良いスタートを切りました。

特別戦初勝利は、その翌日。北所直人氏所有のペイシヤキユウ号が桑園特別を5馬身差で圧勝。自身特別初勝利を記録するとともに3勝目を挙げています。

夢が膨らむ「メイクデビュー」は4勝。社台レースホース所有のポメラランチュ号は、390万円の小さな牝馬ではありますが、前の週に更新されたばかりの札幌競馬場芝1200mの2歳レコードタイムを塗り替える快走を見せ、井内康之氏所有のラブレイユアイズ号はデビュー戦と2回札幌競馬のクローバー賞を連勝。ほか、吉田千津氏所有のモンゴリアンキング号、村田能光氏所有のレイトカンセイオー号が初陣を勝利で飾っています。



馬主にとっても同じこと。ここ数年でデイープリンパクト、キングカメハメハ、クロフネ、ハーツクライとひとつの時代を築き上げた馬たちの引退が続いていることもあって血統に対する注目度が高まっています。

2021年フレッシュマンサイアーでJRA初勝利を記録したのは、札幌競馬開幕前の6月6日に中京競馬場のメイクデビューで産駒が勝ち上がったアメリカンペイトリオットですが、札幌競馬では同日にシルバーステート産駒リトス号が勝ち上がっています。シルバーステートの産駒は8月21日にもウォータナビレラ号がメイクデビューに勝利。このほかにもロゴタイプ産駒のラブリユアアイズ号が新馬、クローバー賞を連勝したほか、ヴァンキッシュラン産駒のトーセンヴァンノ号、イスラボニータ産駒のブラソン号、キタサンブラック

また、ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン所有のレイハリア号は、サマースプリントシリーズの第4戦「キーンランドカップ」に優勝。前走の葵ステークスに続いて重賞2連勝を記録するとともに、当協会会員所有馬としては16年の札幌2歳S（優勝馬トラス）以来の地元重賞制覇となりました。このキーンランドカップを含め特別戦は10勝。34勝という数字以上に充実した開催になりました。

関係者のみなさま、本当におめでとうございます。

絶好の芝馬場 2歳レコード連発！

2021年の札幌開催を振り返るうえで欠かせないのが馬場コンディションです（詳細は5ページ）。例年よりも1か月半ほど早い開幕となりましたが、札幌競馬場の施設整備課によれば開催終了後に

昨年9月と今年4月にバーチカルカット作業を、昨年9月と今年4月、5月にエアレーション作業を実施。気温の上昇とともに順調に芝が育ってくれたそうです。

その結果、開幕初日は芝1000メートルでカイカノキセキ号が01年にアローキヤリー号が記録した2歳レコードを0・3秒縮め、翌日にはトーセンサンダー号が19年にアメリカンサンダー号が記録した芝1200メートルの2歳レコードを0・2秒更新。しかし、このとき記録された1分8秒9は、その翌週に前記ポメラランチエ号によって1秒も塗り替えられることとなります。

産駒のジャスティンスカイ号らが父にうれしい報告をしています。

また9月4日に行われた札幌2歳Sは新種牡馬ドレフォオン産駒のジオグリフ号が4馬身で圧勝。このレースでは3着馬も新種牡馬産駒のトーセンヴァンノ号（前出）が入線したことも話題になりました。

札幌開催のリーダーディングジョッキーとなったのは20勝を挙げた横山武史騎手。札幌開催は2019年から3年連続のフル参戦。昨年はC・ルメール騎手に次ぐ第2位だったが、今年は見事に雪辱を果たし、初の札幌開催リーダーディングジョッキーに輝くとともに、2年連続開催リーダーディングとなった函館開催と合わせ

札幌2歳Sは 新種牡馬産駒

夏の北海道シリーズでファンの方々が楽しみにしているもののひとつに新種牡馬産駒の動向があります。それは、

開催リーダーディングは 横山武史騎手 斎藤誠調教師

リーディングジョッキー
(収得賞金順)

順位	騎手名	騎乗回数	1着	2着	3着	収得賞金(円)
1	横山武史	104	20	11	7	285,510,000
2	C.ルメール	55	14	8	5	200,980,000
3	横山和生	76	14	4	10	196,140,000
4	秋山稔樹	108	11	8	5	134,280,000
5	池添謙一	64	11	5	8	128,090,000
6	吉田隼人	94	10	11	10	205,830,000
7	丹内祐次	111	9	6	9	136,180,000
8	藤岡佑介	80	8	13	6	173,400,000
9	菱田裕二	95	6	10	14	134,570,000
10	大野拓弥	71	6	9	6	147,810,000

リーディングトレーナー
(勝利回数順)

順位	調教師名	出走回数	1着	2着	3着	収得賞金(円)
1	(美)斎藤誠	23	5	3	0	69,400,000
2	(栗)須貝尚介	19	5	2	2	133,700,000
3	(栗)浅見秀一	21	5	1	0	51,810,000
4	(栗)昆寛	32	4	3	3	54,570,000
5	(栗)安田隆行	19	4	2	1	58,800,000
6	(美)大竹正博	12	4	2	0	48,660,000
7	(美)手塚貴久	15	4	1	2	46,840,000
8	(栗)池添学	10	4	1	0	36,500,000
9	(栗)長谷川浩大	14	4	0	0	36,070,000
10	(栗)矢作芳人	39	3	6	3	83,880,000

2021年札幌開催成績表

開催	日	出走頭数	前年比	売上(円)	前年比	入場者
第1回札幌競馬	1日目	154	17	5,185,423,000	104.8%	1,352
	2日目	158	37	8,434,493,900	151.8%	1,375
	3日目	143	2	5,114,579,600	97.6%	1,347
	4日目	151	12	5,397,849,000	63.1%	1,335
	5日目	151	10	5,833,439,600	112.3%	1,318
	6日目	153	5	6,338,928,600	114.4%	1,328
小計	910	83	36,304,713,700	103.6%	8,055	
第2回札幌競馬	1日目	148	18	6,047,273,600	110.2%	1,384
	2日目	143	4	6,567,726,900	106.6%	1,383
	3日目	158	25	5,528,851,800	107.5%	1,374
	4日目	154	17	14,058,733,400	110.1%	1,409
	5日目	151	-5	5,570,486,500	92.2%	1,376
	6日目	164	6	10,835,748,100	110.9%	1,394
	7日目	158	-15	6,729,148,000	95.9%	1,395
	8日目	157	-18	5,912,925,100	95.6%	1,378
小計	1,233	32	61,250,893,400	104.6%	11,093	
開催合計	2,143	115	97,555,607,100	104.2%	19,148	

出走頭数は昨年の第1回、及び第2回札幌開催との比較
第1回札幌競馬の発売額前年比は昨年の第1回函館競馬との比較

2021年
札幌開催ランキング

サイアーランキング
(収得賞金順)

順位	父馬名	出走回数	1着	2着	3着	収得賞金(円)
1	ロードカナロア	76	10	7	3	199,693,000
2	ディーブインパクト	71	8	12	6	169,669,000
3	キングカメハメハ	37	9	4	2	138,520,000
4	ハーツクライ	76	8	8	10	132,675,000
5	ルーラーシップ	61	8	4	4	116,393,000
6	キズナ	42	6	2	3	99,606,000
7	ハービンジャー	74	3	4	7	88,483,000
8	クロフネ	12	1	0	1	75,010,000
9	ヘニーヒューズ	35	5	4	2	70,520,000
10	オルフェヴル	37	5	2	2	61,893,000

リーディングブリーダー
(収得賞金順)

順位	牧場名	出走回数	1着	2着	3着	収得賞金(円)
1	ノーザンファーム	259	29	25	24	594,810,000
2	社台ファーム	166	21	19	14	308,240,000
3	社台コーポレーション老若ファーム	55	6	5	6	92,480,000
4	フジワラファーム	34	6	5	2	77,500,000
5	ノースヒルズ	23	3	3	0	61,060,000
6	追分ファーム	31	3	1	4	58,970,000
7	下河辺牧場	50	4	3	2	52,920,000
8	ケイアイファーム	19	3	3	0	47,620,000
9	岡田スタッド	43	2	4	2	45,940,000
10	谷岡牧場	5	1	0	1	42,800,000

付加賞含

リーディングオーナー
(収得賞金順)

順位	オーナー名	出走回数	1着	2着	3着	収得賞金(円)
1	キャロットファーム	39	6	3	4	120,290,000
2	金子真人ホールディングス	15	3	3	1	107,710,000
3	サンデーレーシング	38	3	5	5	84,600,000
4	シルクレーシング	49	7	1	4	83,880,000
5	社台レースホース	37	4	2	5	69,660,000
6	G1レーシング	24	5	0	4	69,110,000
7	ゴドルフィン	44	2	7	3	67,950,000
8	ロードホースクラブ	17	3	2	0	55,010,000
9	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	16	1	0	3	48,240,000
10	吉田勝巳	24	2	4	2	42,070,000

付加賞含

重賞フレイバック



て、北海道シリーズの最多勝ジョッキーとなった。圧巻は第2回札幌競馬2日目。第1競走から4連勝すると、メインのUHB賞含め1日6勝の固め打ち。全20勝のうち特別競走は8勝、そして3歳未勝利戦で7頭を勝ち上げたほか、第2回札幌競馬で行われた3重賞すべてに騎乗し、札幌記念では8番人気ペルシアンナイトを3着に導くなどファントムを沸かせている。

また調教師部門は3つの特別競走含む5勝2着3回の斎藤誠調教師(美浦)が同じ5勝の須貝尚介調教師、浅見秀一調教師を2着の差で下して、開催リーディングトレーナーに輝いている(表中、サイアーランキング以外の賞金合計に付加賞は含まれていません)

札幌記念 GⅠ昇格への道



GⅠ馬4頭が顔を揃えた札幌記念を制したのはソダシ

▽2021年8月22日 札幌競馬場（曇り、良馬場）
第11競走 第57回札幌記念（GⅡ 3歳以上 定量）芝2000m

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	厩舎	タイム	人気	暫定R
1	ソダシ	牝	3	52	吉田隼人	栗・須貝尚介	1.59.5	2	113
2	ラヴズオンリーユー	牝	5	55	川田将雅	栗・矢作芳人	3/4	1	111
3	ペルシアンナイト	牡	7	57	横山武史	栗・池江泰寿	頭	8	115
4	マイネルウィルトス	牡	5	57	団野大成	栗・宮徹	1 3/4	11	112
5	プラストワンピース	牡	6	57	岩田康誠	美・手塚貴久	3/4	3	

札幌記念レースレーティング

年	1着馬	年間R	2着馬	年間R	3着馬	年間R	4着馬	年間R	ファイナル
2017	サクランブルーール	114	ナリタハリケーン	113	ヤマカツエース	117	サウンスオブアース	109	113.25
2018	サンダレーザ	120	マカヒキ	115	モズカッチャン	116	サウンスオブアース	114	116.25
2019	プラストワンピース	120	サンダレーザ	119	フィエールマン	119	ワグネリアン	117	118.75
2020	ノームコア	121	ペルシアンナイト	115	ラッキーライラック	120	ボンテザール	110	116.50
2021	ソダシ	117	ラヴズオンリーユー	115	ペルシアンナイト	115	マイネルウィルトス	112	

牝馬のレーティングは4ポンド加算
2021年はレースレーティング

クタイトルという大きな看板を背負った凱旋レースとなり、しかし切り勝ち。一昨年の不敗のオークス馬で、この春は香港のクインエリザベス2世カップを勝って世界のGⅠウイナーの間に入り果したラヴズオンリーユーを従えてのゴールとなりました。ソダシの桜花賞レースは115。また、10月10日現在で122のレーティング（セックスアローウィンスを含む）を持つラヴズオンリーユーともども、どこまでファインラルレーティングを伸ばしていくのが楽しみです。

札幌記念は売上げレコード更新！入場者数は開催最多

2021年札幌記念の売得金は77億2144万4800円でした。これは19年に記録した71億5335万5200円を抜いて、同レースの売上げレコードとなりました。また、この日の入場者数は1409人。入場制限下ということもあって数字的には寂しさを禁じませんが、2021年札幌開

催14日間では最多の入場者数となりました。札幌記念が多くのファンに愛され、そして待ち焦がれていたかを示すエピソードかもしれません。そして、このレースはフルゲートに満たない13頭立てとはいえ、4頭のGⅠ勝ち馬が顔を揃え、その4頭がいずれも掲示板を確保するという結果になりました。勝ったのは桜花賞馬ソダシ。この札幌の地で重賞初勝利を記録したのがちょうど1年前。クラシッ



入場制限下でも最多入場者数を記録したのは札幌記念

開催中の出来事

●横山和生騎手通算200勝

6月13日の第7競走で横山和生騎手（28歳、美浦・フリー）騎乗のコーリングローリー号（牡4歳、美浦・小野次郎厩舎、日高・田端牧場生産）が1着となり、同騎手は2011年3月5日の初騎乗から数えて3950戦目でJRA通算200勝となった。横山和生騎手は「多くの方に支えていただき、200勝を達成することが出来ました。これからもケガをすることなく頑張っていきたいです」と喜びを述べた。

●キングカメハメハ産駒14世代連続2歳新馬戦に勝利

6月19日の第5競走「メイクデビュー札幌」でキングカメハメハ産駒のポメランチェ号（牝2歳、栗東・牧田和弥厩舎、千歳市・社台ファーム生産）が勝利し、同馬産駒は14世代連続JRA2歳新馬戦に勝利となった。キングカメハメハは2004年のJRA賞最優秀3歳牡馬に選出されている。通算成績は8戦7勝。05年から社台スタリオンステーションで種牡馬生活となり、08年、09年2歳チャンピオンサイアー、10、11年総合チャンピオンサイアー。2018年シーズンを最後に種牡馬生活の引退が発表されたが、19年に18歳で死亡。ラストクロップとなる現2歳世代の血統登録数は75頭。遺された子供たちの活躍を期待したい。

●吉田隼人騎手通算1万2000回騎乗

6月19日の第10競走「利尻特別」でラズルダズル号（牡4歳、栗東・茶木太樹厩舎、安平町・ノーザンファーム生産）に騎乗し、同騎手は2004年3月6日の初騎乗から数えてJRA通算1万2000回騎乗を達成した。史上28人目。

●松永幹夫調教師通算400勝

6月20日の第5競走で松永幹夫厩舎のグランアプロウソ号が1着となり、同調教師は2007年3月4日の管理馬初出走から数えて3869戦目でJRA通算400勝を達成した。現役42人目。「これも馬主様、牧場関係者の皆様、そして日ごろから頑張ってくれている厩舎スタッフのおかげ。これからもファンの皆様に応援していただけるような馬を育てていきたいです」

●川又賢治騎手通算100勝

6月26日の第3競走で川又賢治騎手（23歳、栗東・フリー）騎乗のオーホブリック号が1着となり、同騎手は2017年3月4日の初騎乗から数えて1865戦目でJRA通算100勝を記録した。現役騎手96人目。「お世話になっている吉村厩舎の馬で100

勝を達成することができてうれしいです。また、多くの先生方、馬主の皆様、厩舎関係者の皆様にも支えられて記録を達成することができました。少しでも早く200勝を達成できるよう、これからも頑張ります」

●岩田康誠騎手通算1万4000回騎乗

6月27日の第5競走「メイクデビュー札幌」で岩田康誠騎手がシゲルツバメ号（牝2歳、栗東・橋田満厩舎、愛国産馬）に騎乗し、同騎手は1999年11月7日の初騎乗から数えてJRA通算1万4000回騎乗を達成した。史上18人目。

●ハーツクライ産駒歴代11位の通算1259勝

8月14日の第7競走「3歳以上1勝クラス」でハーツクライ産駒のコーストライン号（牝3歳、美浦・上原博之厩舎、千歳市・社台ファーム生産）が勝利し、同馬産駒はJRA通算1259勝目。ヒンドスタンが記録した1258勝を抜いて、JRA歴代単独11位となった。産駒デビューの2010年6月20日から数えて11年と1か月25日目のメモリアル勝利となった。21年シーズンは種付けを見合わせており、今春生まれた14世代目がラストクロップとなる。

●和田竜二騎手通算1万9000回騎乗

8月29日の第9競走「小樽特別」で和田竜二騎手がラブサンキュー号（牝5歳、美浦・辻哲英厩舎、日高町・奥山博厩舎）に騎乗し、同騎手は1996年3月2日の初騎乗から数えてJRA通算1万9000回騎乗を達成した。現役6人目。

●ロードカナロア産駒通算600勝に到達

8月29日の第11競走「キーンランドカップ」でロードカナロア産駒レイハリア号（牝3歳、美浦・田島俊明厩舎、新ひだか町・谷岡牧場生産）が1着となり、同馬産駒は2017年6月4日の産駒初出走から数えて4年2か月26日でJRA通算600勝となった。ディーインパクトの3年6か月23日、キングカメハメハの3年11か月27日に次ぐスピード記録。

●4億7010万円馬、デビュー戦V

9月4日の第5競走「メイクデビュー札幌」で千葉サラブレッドセールにおいて4億7010万円で取引されたドーブネ号（牡2歳、栗東・武幸四郎厩舎、千歳市・社台ファーム生産）が優勝。来年のクラシック戦線へ向けて幸先の良いスタートを切った。父ディーインパクト、母プレミアムステップス（母の父フットステップインザサンド）という血統。同馬は、千葉サラブレッドセール史上の最高価格取引馬。

馬産地懇談会

競馬に関わって50年

今振り返って思うこと



国枝 榮調教師
プロフィール

1955年(昭和30年)岐阜県出身。
東京農工大学卒業後、1978年から
美浦の山崎彰義厩舎で調教助手と
して働き、1989年調教師免許を取
得。1990年2月に開業し、同年3月
リュウカムイで初勝利。優秀調教師
賞7回、優秀厩舎賞6回。

今日は、このような席にお招きいただきまして、ありがとうございます。講演を始める前に、私は調教師として、亡き岡田繁幸さんのご支援をいただき、マイネルキッツ号で天皇賞・春に勝つことができました。岡田さんに感謝し、ご冥福をお祈りしたいと思います。

さて、私は昭和30年、岐阜県の生まれです。近くに笠松競馬はあったものの、中央競馬が好きだった友人の影響を受けて、中学生の頃から競馬に興味を持つようになりました。

ちょうどそのころ、栗東トレーニングセンターが開場しました。当時、まだ中学生だった私は夏休みを利用して施設を訪問したことを覚えています。やがて、私も競馬に夢中になって、馬の獣医師を目指し、東京農工大学に進学しました。在学中はテンポイント、

トウシヨウボーイ、グリーングラスがしのぎを削って競馬を盛り上げ、外国産馬マルゼンスキーの圧倒的な強さにも驚かされました。

卒業後まもなく美浦トレーニングセンターが開場したときに大学時代に知り合った高橋裕調教師の紹介で、昭和53年に山崎彰義厩舎に調教助手として就職させてもらいました。

いま、その当時のことを振り返ると、競馬サークル全体の売り上げがどんどん伸びる中で、栗東、美浦の両トレーニングセンターが開場し、馬が増え、人も増やさなければならぬという状況の中で、私も競馬サークルの一員となることができました。そして、千葉県の白井市に競馬学校が開校されたのが昭和57年です。これにより、外から広く人材を受け入れて、騎手だけではなく厩舎関係者に対する教

育にも力を入れることになります。また、この時代、圧倒的な強さで三冠競走を制し、海外にも挑戦したのがシンボリルドルフです。この馬は美浦トレーニングセンターの野平祐二厩舎だけではなく、千葉県にあるシンボリ牧場を「外厩」として使用する馬でした。当時、トレーニングセンター内の私たちは大きな衝撃を受けました。栗東トレーニングセンターに坂路が出来たのは昭和60年のことです。開設当初は400メートルの坂路でしたがその後710メートルに延長され、ミホノブルボンなどの活躍馬が、この坂路調教から生まれています。

私が調教師免許を取得したのは平成元年です。その前年あたりから、それまで圧倒的に成績を上げていた関東馬が、関西馬に歯が立たなくなり、いわゆる東西格差という現象が起き始めます。このように時代を追ってみると、売り上げが伸び、世の中が規制緩和とか解放という流れの中で、優勝劣敗の構図がより明確に導入される一方で、保護と支援が時代にそぐわなくなってきた部分もあるのではないかと考えています。それが結果として中央競馬の在庫過多と地方の品不足を招いている一因にもなっていると思いますし、東西格差の問題にしましても、すでに30年という時間の中で人材はほぼ入れ替わっているにも関わらず、その構図が変わらないのはほかに問題があるのかもしれない。

少し話は変わりますが、ハイセイコーやオグリキャップに代表されるように昔は中央競馬と地方競馬というのは拮抗していて、私もファンのころから楽しみにしていました。その後、中央競馬の売り上げが伸びることによって中央競馬の条件が良くなり、どんどん馬が集まるようになってきます。コスモバルクは頑張っていたのですが、中央競馬に馬が集まりすぎたために地方競馬の質が落ちたのではないかと、そう思っています。また、以前は外国産馬が幅を利かせていたこともあり、近年では日本馬のレベルがどんどん上がって以前のように活躍できなくなっている現状です。

中央競馬、日本馬が大きくレベルを上げることになる、きっかけのひとつ

はサンデーサイレンスの導入ではないかと考えています。この馬のおかげでレベルが上がりましたが、またディープリンパクトに代表されるように血が広がることで世界中の名血が日本に集まるようになり、1998年にセレクトセールが出来たことも大きなターニングポイントになったと思います。それまでは庭先取引が主で、当歳馬が生まれて私たち調教師が馬を見に行っても「順番があるからちよつと待つてくれ」と言われ、憤慨する調教師もいたほどです。

セレクトセールができて、最も変わったのは馬の躰です。早くから牧場で馬に手をかけるのが当たり前になって、その部分は大きく変わりました。今は、厩舎に来たら15-15は出来るという感じのところまで来ていますので、トラブルも少なくなったのではないかと思います。また、騎手においてもドラスティックに変わっていききました。安藤勝巳騎手はじめ地方競馬を代表するようなジョッキーが移籍し、外国人騎手が短期免許で来日。ついにはM・デムーロ騎手やC・ルメール騎手が日本の免許を取得して、騎手全体のレベルを引き上



日高軽種馬農協門別種馬場跡地を利用してオープンしたひだか・ホース・フレンズ



種牡馬を引退したディープスカイが余生を送るために入厩した



引退名馬たちにとって終の棲家になる様にリニューアルされた厩舎

特集

4

引退競走馬 に対する取り組み



©H.Yamanaka

引退競走馬の養老、余生などへの支援などに対する取り組みが、世界中で高まっています。日本では、そのずっと以前からJRA日本中央競馬会の特別振興資金事業として軽種馬育成調教センターやジャパン・スタッドブック・インターナショナルが行う「引退名馬繫養展示事業」などを通して、これら活動を支援するための活動奨励金を交付してきましたが、平成29年暮れに「引退競走馬に関する検討委員会」が設置され、その動きが加速化しています。

2021年秋にオープンしたひだか・ホース・フレンズは、北海道日高振興局、日高軽種馬農協など日高管内26の関係団体で構成する「日高軽種馬振興対策推進協議会」内に設置された「日高地域活性化支援室」が行うもので、引退競走馬の活用推進事業ほか日高の生産牧場での就農を目的とした牧場体験・研修を行っているほか馬産業の啓蒙普及事

業等、実馬を活用した各種事業に取り組み施設です。日高軽種馬農協内に事務局が設置され、日高軽種馬農業協同組合門別種馬場跡地を利用して、すでにダービー馬ディープスカイやG14勝メイショウサムソンが引退競走馬として余生を過ごしています。

事務局の小島さんは「まだスタートしたばかりなので手探りの部分もありませんが、引退競走馬の引き受け、お仕事体験プログラム（2泊3日）、就農養成プログラム（最長3カ月）などいずれも予想を超えるたくさんのお申し込みをいただいております。複数の事業が互いに高めあえるように試行錯誤しながら新しい取り組みを充実させていきたい」と張り切っています。

2021年引退競走馬杯 北海道地区大会開催 ノーザンホースパーク(苫小牧)

(公社)全国乗馬倶楽部振興協会が行う引退競走馬杯(リタイヤメントレースホースカップ)は、そのネーミングどおりに馬術の競技力を競うことだけが目的ではなく、引退競走馬のセカンドキャリア促進と、その育成環境の熟成を目指しています。

カップへの出場条件は、内国産、外国馬を問わず(公財)ジャパン・

スタッドブック・インターナショナルに血統登録された日本中央競馬会、または地方競馬全国協会の競走馬で、現役最後の1戦から3年後の年度末(平成29年4月1日以降の出走歴持つ馬)までの3歳以上に限られますが、例外的に3歳以上7歳以下の未出走馬も条件を満たすものと

の各地域大会(北海道・秋田県・茨城県・福井県・静岡県2回・滋賀県・兵庫県・岡山県・福岡県)が計9回(関西地区の1回が中止)行われ、北総乗馬クラブの吉田篤史選手とガルガンチュア号のコンビが優勝。賞金100万円(総賞金200万円)を獲得いたしました。

2021年の引退競走馬杯は、さらに参加が増えて障害馬術競技は15の会場で開催予定。北海道地区では10月9日にノーザンホースパークで開催され、22頭がエントリー。梁川正重選手(早来エクワインファーム)と騎乗したミシェル31が優勝しています。同馬は、新ひだか町の水上習孝氏の生産馬で、北海道市場サマーセール(引退馬)の取引馬。現役時代はリーガルクランの名前で出走した馬でした。



1位ミシェル31と梁川正重選手



2位アンセム18と白井岳選手



3位スティッフフェリオと中村知世選手



4位オーバーザリミッツと神谷里選手



5位ビヨンドザウインドと齋藤はる選手



2021 R R C 障害馬術競技 (引退競走馬杯) 北海道大会

2021年10月9日
ノーザンホースパーク

順位	都道府県	所属	選手名	馬名	性別	父	母	競走名
1	安平町	早来エクワインファーム	梁川正重	ミシェル31	牝4	ハービンジャー	スズカリーガル	リーガルクラン
2	日高町	白井牧場不二ファーム	白井岳	アンセム18	騾7	ディーブインパクト	オータムメロディー	アンセム
3	安平町	早来エクワインファーム	中村知世	スティッフフェリオ	騾7	ステイゴールド	シリアスアティテュード	スティッフフェリオ
4	安平町	早来エクワインファーム	神谷里	オーバーザリミッツ	騾6	パイロ	オリミツキネン	オーバーザリミッツ
5	江別市	酪農学園大学	齋藤はる	ビヨンドザウインド	騾5	エイシンフラッシュ	デコレイト	ビヨンドザウインド
6	安平町	ノーザンファーム	筒井龍伸	ダノンキングダム	騾7	ステイゴールド	ヴィヤダーナ	ダノンキングダム
7	安平町	ノーザンファーム	中村陽樹	メドウラーク	騾10	タニノギムレット	アゲヒバリ	メドウラーク
8	安平町	ノーザンファーム	横山瞬	サトノティターン	騾8	シンボリクリスエス	マチカネチコワヨレ	サトノティターン
9	江別市	酪農学園大学	佐藤典弘	驥惶	牡5	ワークフォース	クラウンプリンセス	クラウンプリンセスの2016
10	安平町	早来エクワインファーム	中村知世	ラスベガステソーロ	騾5	ティズナウ	ガーデンディストリクト	ラスベガステソーロ

2020 R R C 障害馬術競技 (引退競走馬杯) ファイナル

2020年12月6日 J R A 馬事公苑

順位	都道府県	所属	選手名	馬名	性別	父	母	競走名
1	千葉県	北総乗馬クラブ	吉田篤史	ガルガンチュア	騾7	ステイゴールド	クラウンアスリート	ガルガンチュア
2	静岡県	乗馬クラブバーサイドステイブル北	佃日出彦	ハギノパートナーズ	牝6	シンボリクリスエス	ハギノハニー	ハギノパートナーズ
3	栃木県	那須トレーニングファーム	大久保正輝	ゼウスパローズ	騾9	ディーブインパクト	ラヴアンドパブルズ	ゼウスパローズ
4	奈良県	新庄乗馬クラブ	森田正哉	サトノジュウザ	騾5	ワークフォース	サトノユリア	サトノジュウザ
5	岡山県	岡山乗馬倶楽部	山本恵理	タケルブラック	牡6	ブラックタイド	ゴーバンズ	タケルブラック
6	栃木県	小山乗馬クラブ	増山誠倫	ゲートウェイアーチ	騾6	エンパイアメーカー	セントルイスガール	ゲートウェイアーチ
7	福岡県	上野乗馬苑	上野剛	エッケザックス	騾8	デュランダル	リーチマイハーバー	エッケザックス
8	鳥取県	ポニースマイル	山本一	ゲネラルプローベ	騾8	キンジャサノキセキ	ウルトラスキー	ゲネラルプローベ
9	北海道	早来エクワインファーム	村下文兵	オーバーザリミッツ	騾5	パイロ	オリミツキネン	オーバーザリミッツ
10	京都府	カシオペアライディングパーク	瀬口勝久	レッドルグラン	騾8	シンボリクリスエス	ブレンダ	レッドルグラン
11	京都府	カシオペアライディングパーク	品川皇王	ハヤブサ	騾7	ブラックタイド	メモリーズオブローニー	ティエムハヤブサ
12	兵庫県	K・Tステイブル	田中和真	ササモッテコイ	牝3	アーネストリー	ハートフルソルティ	ササモッテコイ
13	茨城県	筑波スカイラインステイブル	増山大治郎	ナンヨーアイリッド	騾8	ケイムホーム	シンコウベルデ	ナンヨーアイリッド
14	栃木県	小山乗馬クラブ	増山大治郎	キセキノムスメ	牝7	キンジャサノキセキ	オースノムスメ	キセキノムスメ
15	栃木県	小山乗馬クラブ	増山誠倫	カズノピサ	牝3	ヴィクトワールピサ	ギガンティア	カズノピサ
16	島根県	ポニースマイル	山本一	キャノンストーム	騾7	ワークフォース	ティンクルハート	キャノンストーム
17	長崎県	干拓の里馬事公苑	龍田太朗	ブラボーリリック	牝7	クロフネ	ブラボージャングル	ブラボーリリック
18	茨城県	中島トニアシュタール	中島双汰	エパースウィフト	騾5	スウィフトカレント	エバングレーズ	エパングレリスト
19	滋賀県	甲賀乗馬クラブ	田所俊輔	ジェラルド	騾11	アグネスタキオン	ジェイズジュエリー	ジェラルド
20	宮城県	ベルステイブル	鈴木嘉憲	タイセイブルグ	騾7	ヨハネスブルグ	シルヴァーグレイル	タイセイブルグ

ユーバーレーベン号の オークス優勝に際して



(株)サラブレッドクラブ・ラフィアン
岡田 紘和氏

ビッグレッドファーム繋養種牡馬ゴールドシップ産駒ユーバーレーベンが、第82回優駿牝馬（オークス）に優勝することができました。

生産馬としては、創業48年目で初めてのクラシック制覇です。レース当日は東京競馬場の2400人が舞台ならと馬を信じてはいましたが、思っていたよりも先頭に立つのが早く、ゴール前は祈るような気持ちで応援していたことを思い出します。

クラシック競走を勝つという事は、運ももちろん必要ですが、周囲の方々の協力、お力添えがなければできない事。『ラフィアン』の所属馬に出資してくださっている会員の方々や、

手塚厩舎の皆様、M・デムーロ騎手はもちろんですが、種牡馬ゴールドシップをビッグレッドファームに託していただいた小林英二様はじめ、多くの関係者の方々にこの場をお借りして、感謝の意を表したいと思えます。本当にありがとうございます。

この馬の曾祖母マイネプリテンドーは先代の岡田繁幸がニュージールランドのせりで購入した馬です。種牡馬を当てることは、これまで頑張ってくれたスタッフにも頭が下がる思いです。

この馬の曾祖母マイネプリテンドーは先代の岡田繁幸がニュージールランドのせりで購入した馬です。種牡馬を当てることは、これまで頑張ってくれたスタッフにも頭が下がる思いです。

そのマイネヌーヴェルに、先代ファンロンの母となってくれてい

このようにユーバーレーベンの血統表は驚くほどビッグレッドファーム色が濃く、長く勤めて

ですが会社としては歩を止めることなく、次の大きな目標に向かって進んでいきたいと思えます。生前、先代は「日本」

レースは、すでにローテーションの選択肢として組み入れられていると言っても過言ではありません。私たちも残すべき血統は血統として、そうした流れに乗り遅れないように血統レベルを上げていく必要性を強く感じています。

「従業員を大切に」という意味が込められていると解釈しました。今後ともそれを忘れることなく努力を重ねていきたいと思えます。



堂々と最後の直線を駆け抜けたユーバーレーベン



亡き岡田繁幸氏の遺影とともに口取り写真に収まった

近年、日本の競馬は驚くべきスピードで進化をしています。海外から優秀な種牡馬、繁殖牝馬が次々と導入され、その結果、日本産、日本調教のチャンスを生かせるように最大限のサポートをします。これからの、どうかご支援のほど、よろしくお願いいたします。



牧場に戻って束の間の夏休み。苦楽を共にしたスタッフと記念撮影。

セレクトセール1歳

過去最高の売却率で3年連続100億円超



© Japan Racing Horse Association

日本競走馬協会が主催するセレクトセール1歳が7月12日(月)、北海道小牧市のノーザンホースパークで行われた。今年は感染症拡大防止対策の一環として入場前の検温や手指の消毒などのほか、インターネットを利用してせりに参加できるオンラインビッドも用意された。

上場頭数は242頭(牡142、牝100)で、売却頭数は226頭(牡134、牝92)、売却率は過去最高の93.4%。総売上げ額は116億3300万円(税別、以下同)。3年連続で100億円の大台を突破した。

最高価格馬は3億円で2頭。「ゴーマギーゴ」の2020(牡、父ディープインパクト)は東京都の長谷川祐司氏に、「ファイネストシティ」の2020(牡、父ロードカナロア)は東京都の藤田晋氏によ



最高価格を記録した「ファイネストシティの2020」

って購買された。

市場長代理で吉田勝巳ノーザンファーム代表は「長時間のせりとなつたが、どの時間帯も活発な取引となり、この結果はすごいとしか言いようがない。良い馬が正しく評価されたという事だと思ふが、新しい購買者がせりに参加してくれたこと、そしてどの牧場もセレクトセールに向けて、良い馬を良い状態で上場させてくれたことが1番の要因ではないか」と感想を述べた。

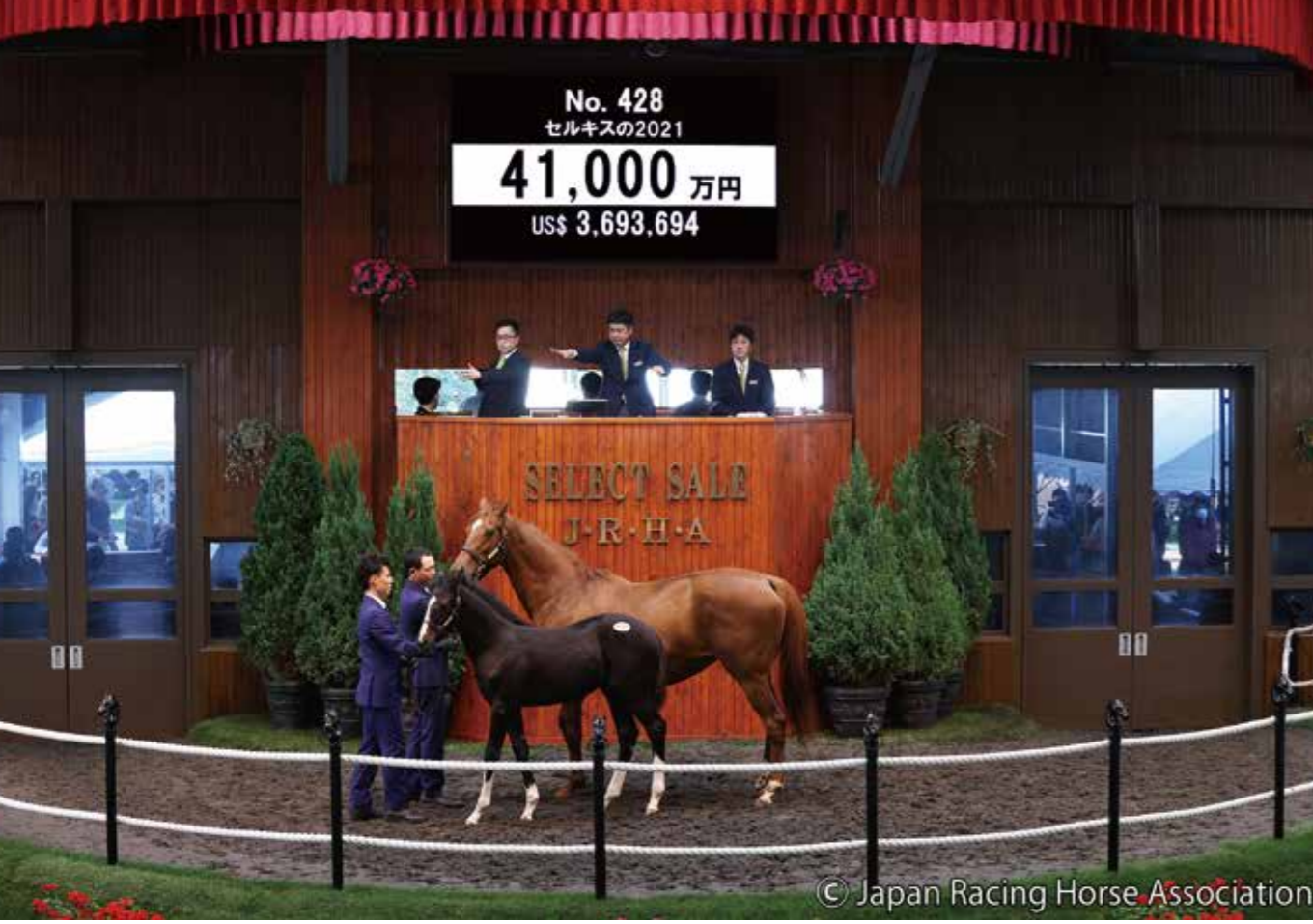
(頭、円=税別)

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上	最高価格	平均価格	中間価格
2012	242	202	83.5%	5,452,600,000	250,000,000	26,993,069	19,500,000
2013	257	226	87.9%	6,160,700,000	180,000,000	27,259,735	18,500,000
2014	255	215	84.3%	6,028,000,000	260,000,000	28,037,209	20,000,000
2015	238	210	88.2%	7,104,500,000	235,000,000	33,830,952	25,000,000
2016	247	217	87.9%	8,130,600,000	260,000,000	37,468,203	25,000,000
2017	242	216	89.3%	8,634,500,000	270,000,000	39,974,537	29,500,000
2018	233	210	90.1%	9,661,500,000	250,000,000	46,007,143	31,000,000
2019	239	222	92.9%	10,732,000,000	360,000,000	48,342,342	31,000,000
2020	249	229	92.0%	10,428,000,000	510,000,000	45,537,118	31,000,000
2021	牡 142	134	94.4%	8,512,000,000	300,000,000	63,522,388	41,000,000
牝 100	92	92.0%	3,121,000,000	160,000,000	33,923,913	29,000,000	
合計	242	226	93.4%	11,633,000,000	300,000,000	51,473,451	35,000,000

セレクトセール1歳累年成績

セレクトセール当歳

キズナ産駒に4億1000万円



© Japan Racing Horse Association

日本競走馬協会が主催するセレクトセール当歳が7月13日(火)、前日の1歳市場に引き続き小牧市のノーザンホースパークで行われた。この市場も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施したうえで、オンラインビッドを併用。上場頭数は230頭(牡151、牝79)で、売却頭数は213頭(牡140、牝73)。92.6%の売却率で、総額109億2300万円(税別、以下同)を売上げた。売却率、売却頭数、総売上げ、平均価格、中間価格も過去最高を記録するなど、かつてない大きな盛り上がりを見せた。

最高価格は「セルキス2021(牡、父キズナ)」の4億1000万円。東京都の小笹芳央氏によって購買された。

市場主催者の吉田照哉会長代行は「この数字は驚き以外の何ものでも



最高価格を記録した「セルキスの2021」

ない。日本産、日本調教馬の活躍など、競馬を取り巻く環境がすべて良い方向にむいて、馬を持ちたいという意欲にあふれた新しい購買者の参入などがセリを押し上げてくれた」と印象を述べ、今後は「サンデーサイレンス、ディープインパクトのような絶対的エースがいなくなった分、良い意味で分散化するのではないかと。種牡馬の名前だけでなく、繁殖牝馬の質も問われる時代になると思う」と新時代の市場の方向性を示唆した。

(頭、円=税別)

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上	最高価格	平均価格	中間価格
2012	211	158	74.9%	4,843,700,000	250,000,000	30,656,329	23,500,000
2013	220	166	75.5%	5,604,000,000	240,000,000	33,759,036	23,000,000
2014	220	189	85.9%	6,547,050,000	250,000,000	34,640,476	24,000,000
2015	232	184	79.3%	6,069,000,000	180,000,000	32,983,696	25,000,000
2016	232	173	74.6%	6,811,500,000	280,000,000	39,372,832	28,000,000
2017	220	190	86.4%	8,692,500,000	580,000,000	45,750,000	31,500,000
2018	231	205	88.7%	8,257,500,000	290,000,000	40,280,487	28,000,000
2019	216	194	89.8%	9,784,000,000	470,000,000	50,432,990	30,000,000
2020	226	203	89.8%	8,333,000,000	380,000,000	41,049,261	29,000,000
2021	牡 151	140	92.7%	8,172,000,000	410,000,000	58,371,429	36,000,000
牝 79	73	92.4%	2,751,000,000	200,000,000	37,684,932	29,000,000	
合計	230	213	92.6%	10,923,000,000	410,000,000	51,281,690	33,000,000

セレクトセール当歳累年成績

北海道セレクションセール

過去最高の売却率、売却頭数、総売上を記録



日高軽種馬農業協同組合が主催する北海道市場セレクションセールが7月27日(火)、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施したうえで、北海道新ひだか町の北海道市場で行われた。今年は検温や手指の消毒などのほか、感染症拡大防止対策の一環としてトレーニングセール同様オンライン方式を採用しての開催となった。

上場頭数は234頭(牡167、牝67)で、売却頭数は202頭(牡144、牝58)。86.3%の売却率で、36億5070万円(税別、以下同)を売り上げた。売却率、売却頭数、平均価格、中間価格、総売上げいずれも過去最高となった。

最高価格は「スリーアロー2020(牡、父エピファネイア)」で千葉県の嶋田賢氏によって600

0万円で購入された。

木村貢市場長は「予想をはるかに超える成績で、これ以上は望めない数字になった。このせりに向けて上場者が馬を仕上げてきたものと評価したい。販売申込者、購買者の方々へ感謝したい。オンラインビッドは、まだ改良の余地はあるものの、今後を考えた場合に重要な手段なので継続して活用していきたい。良い流れを作れたと思うので、この勢いがサマーセール以降に続くことを期待したい」とのコメントがあった。



最高価格を記録した「スリーアロー2020」

北海道サマーセール

売却頭数が初の1000頭超

日高軽種馬農業協同組合が主催する北海道市場サマーセールが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、8月23日(月)〜27日(金)の5日間、北海道新ひだか町の北海道市場で行われた。上場頭数は1336頭(牡736、牝600)で売却等数は1004頭(牡565、牝439)。75.1%での売却率で62億8400万円(税別)を売り上げた。売却頭数、総売上げともに過去最高の結果となった。

最高価格は「タイニードンサー2020(牡、父ヘニーヒューズ)」で、埼玉県の宮崎俊也氏が4200万円で購入した。

木村貢市場長は「5日間を通じて売却率が各日ともほぼ75%を維持し、かつ総売上額が60億円を超えるなど、予想を上回る結果に驚くとともに感

謝の言葉しかない。好調に推移している馬券の売り上げの恩恵を生産界全体として感じられたことに意義があるように思う。中央競馬、及び地方競馬各主催者にも支えられていると思う。オンライン取り引きも徐々に浸透している印象で、今後改善すべきところもはしていきたい。せり購買馬の育成牧場への入厩を早期に確実にするため、サマーセールへの購買者の需要が高まっているようにも思う」とのコメントがあった。

(頭、円=税別)



最高価格を記録した「タイニードンサー2020」

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上	最高価格	平均価格	中間価格	
2012	1190	566	47.6%	2,312,720,000	25,000,000	4,086,077	3,100,000	
2013	1130	618	54.7%	2,412,500,000	20,500,000	3,903,721	3,000,000	
2014	1133	695	61.3%	2,857,600,000	26,500,000	4,111,655	3,300,000	
2015	1239	812	65.5%	3,507,600,000	30,000,000	4,319,704	3,500,000	
2016	1267	805	63.5%	3,717,000,000	27,000,000	4,617,391	3,800,000	
2017	1209	950	78.6%	5,057,400,000	40,000,000	5,323,579	4,100,000	
2018	1216	850	69.9%	3,904,000,000	31,000,000	4,592,941	4,000,000	
2019	1197	859	71.8%	4,571,900,000	27,000,000	5,322,351	4,200,000	
2020	1072	825	77.0%	5,201,700,000	48,000,000	6,305,091	5,000,000	
	牡	736	565	76.8%	4,028,300,000	42,000,000	7,129,735	5,600,000
	めす	600	439	73.2%	2,255,700,000	24,000,000	5,138,269	4,000,000
	合計	1336	1004	75.1%	6,284,000,000	42,000,000	6,258,964	5,000,000

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上	最高価格	平均価格	中間価格	
2012	211	129	61.1%	1,506,400,000	31,000,000	11,677,519	9,700,000	
2013	224	143	63.8%	1,668,700,000	46,000,000	11,669,230	9,600,000	
2014	248	154	62.1%	1,715,700,000	43,000,000	11,140,908	9,200,000	
2015	231	166	71.9%	1,906,100,000	28,000,000	11,482,530	10,000,000	
2016	238	175	73.5%	2,338,800,000	50,000,000	13,364,571	10,500,000	
2017	226	184	81.4%	2,880,200,000	44,000,000	15,653,260	14,000,000	
2018	193	149	77.2%	2,174,400,000	41,000,000	14,593,288	13,000,000	
2019	236	197	83.5%	2,873,400,000	36,000,000	14,585,786	12,500,000	
2020	223	184	82.5%	3,263,000,000	72,000,000	17,733,695	15,000,000	
	牡	167	144	86.2%	2,776,500,000	60,000,000	19,281,250	17,000,000
	めす	67	58	86.6%	874,200,000	42,000,000	15,072,414	13,250,000
	合計	234	202	86.3%	3,650,700,000	60,000,000	18,072,772	16,000,000

北海道セプテンバーセール

シルバーステート牡馬に3100万円



日高軽種馬農業協同組合が主催する北海道市場セプテンバーセールが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、9月21日（火）～22日（水）の2日間、オンラインビッドを併用したハイブリッド方式を採用し、北海道新ひだか町の北海道市場で行われた。上場頭数は478頭（牡204、牝274）で売却頭数は346頭（牡163、牝183）。72.4%の売却率で15億3650万円（税別）を売り上げた。最高価格は「アマルフイターナ2020」（牡、父シルバーステート）で、千葉県の了徳寺健二ホールディングス（株）が3100万円で購入した。木村貢市場長は「8月のサマーセールが想像を超えた数字となったので、その反動を心配していたが、販売申込者にとっても喜ばしい数字を残すこ



最高価格を記録した「アマルフイターナ2020」

とが出来た。昨年が3日間開催だったために、数字の比較はできないが、購買者、購買関係者に感謝したい。地方競馬も含めた全国競馬場の入厩頭数には限りがあるので、今後は数字を伸ばすというよりも維持できるように努力していきたい」と述べ「来年に向けてはサマーセールとセプテンバーセールの日程バランスを取ることが求められると思うし、そのような方向で話を進めている」と市場日程が調整できるような改革を示唆している。

(頭、円=税別)

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上	最高価格	平均価格	中間価格
2019	492	363	73.8%	1,479,500,000	19,100,000	4,075,757	3,200,000
2020	601	451	75.0%	2,010,200,000	25,000,000	4,457,206	3,500,000
牡	204	163	79.9%	842,000,000	31,000,000	5,165,644	4,000,000
2021 めす	274	183	66.8%	694,500,000	24,000,000	3,795,082	3,000,000
合計	478	346	72.4%	1,536,500,000	3,100,000	4,440,751	3,250,000

北海道セプテンバーセール 累年成績

北海道オータムセール

米国产馬が2300万円



日高軽種馬農業協同組合が主催する北海道市場オータムセールが10月18日（月）～19日（火）の2日間、オンラインビッドを併用したハイブリッド方式を採用し、北海道新ひだか町の北海道市場で行われた。上場頭数は457頭（牡188、牝269）で売却頭数は348頭（牡149、牝199）。76.1%の売却率で11億5360万円（税別）を売り上げた。同じ2日間開催で行われた昨年比で上場頭数、売却頭数は微減だったものの売却平均価格が5.6%増の330万円となり、総売上げは同820万円増。最高価格はセレクションセールからの再申込馬「ビヴァレジクイーン2020」（牡、父グッドサマリタン）で、神奈川県藤原正二氏が2300万円で購入した。木村貢市場長は「前



最高価格を記録した「ビヴァレジクイーン2020」

年を上回る購買登録者（1058人）があったので、サマーセール、セプテンバーセールとそんな色合いの需要はあると思いましたが、2日間を通して75%という高い売却率を記録できた。購買者に感謝したい。サマーセール、セプテンバーセールと続いた良い流れをそのままつなげることができたのは、全国から足を運んでくれた幅広い購買者の方々のおかげ。本当に感謝したい」と総括し、オンラインについては「今後もやるべきだと考えている」と述べた。

(頭、円=税別)

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上	最高価格	平均価格	中間価格
2012	804	425	52.9%	967,450,000	17,500,000	2,276,352	2,000,000
2013	670	383	57.2%	1,065,000,000	14,500,000	2,780,678	2,050,000
2014	703	436	62.0%	1,139,280,000	15,600,000	2,613,027	2,000,000
2015	656	432	65.9%	1,367,500,000	18,000,000	3,165,509	2,500,000
2016	660	474	71.8%	1,528,700,000	18,000,000	3,225,105	2,500,000
2017	675	507	75.1%	1,624,800,000	20,000,000	3,204,733	2,600,000
2018	704	505	71.7%	1,597,614,545	24,545,455	3,163,593	2,650,909
2019	432	320	74.1%	930,700,000	20,000,000	2,908,437	2,500,000
2020	466	365	78.3%	1,145,400,000	11,000,000	3,138,082	2,900,000
牡	188	149	79.3%	598,200,000	23,000,000	4,014,765	3,300,000
2021 めす	269	199	74.0%	555,400,000	13,000,000	2,790,955	2,500,000
合計	457	348	76.1%	1,153,600,000	23,000,000	3,314,943	2,700,000

北海道オータムセール 累年成績

ジェイエス秋季繁殖馬セール

ダービー馬の全妹に5100万円



(株)ジェイエスが主催する繁殖馬セールが10月27日(水)、新ひだか町の北海道市場で開催された。日間、北海道新ひだか町の北海道市場で行われた。3歳から20歳までの牝馬217頭(受胎馬176頭、空胎馬41頭)が上場されて、154頭(受胎馬122頭、空胎馬32頭)を売却。前年比5.9Pt増となる71%の売却率で、総額5億1565万円を売り上げた。

最高価格は、ダービー馬ワグネリアンの全妹パイネ。貴重なディープリンパクト産駒でもあり、激しい争奪戦の末にグラインド牧場が5100万円で落札している。なお、受胎馬では、天皇賞馬スズカマンボの半妹であり、自身もJRA5勝馬で重賞2着2回のスプリングサングァーがサートウルナリアを受胎した状態で、上場され天羽牧場によ



最高価格を記録した「パイネ」

(頭、円=税別)

年次	区分	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上額	最高価格	最低価格	平均価格
2017	受胎	166	131	78.9%	785,070,000	41,000,000	300,000	5,992,901
	空胎	42	26	61.9%	206,900,000	50,000,000	180,000	7,957,692
	合計	208	157	75.5%	991,970,000	50,000,000	180,000	6,318,280
2018	受胎	163	124	76.1%	601,820,000	40,000,000	200,000	4,853,387
	空胎	40	26	65.0%	97,990,000	18,500,000	190,000	3,768,846
	合計	203	150	73.9%	699,810,000	40,000,000	190,000	4,665,400
2019	受胎	190	128	67.4%	602,470,000	38,000,000	100,000	4,706,797
	空胎	28	13	46.4%	52,650,000	21,500,000	200,000	4,050,000
	合計	218	141	64.7%	655,120,000	38,000,000	100,000	4,646,241
2020	受胎	176	115	65.3%	515,880,000	33,000,000	20,000	4,485,913
	空胎	39	25	64.1%	25,070,000	5,000,000	150,000	1,002,800
	合計	215	140	65.1%	540,950,000	33,000,000	20,000	3,863,928
2021	受胎	176	122	69.3%	391,200,000	28,000,000	300,000	3,206,557
	空胎	41	32	78.0%	124,450,000	51,000,000	300,000	3,889,063
	合計	217	154	71.0%	515,650,000	51,000,000	300,000	3,348,377

ジェイエス繁殖馬セール秋季累年成績

道営だより

文・山田 康文

過去最高の522億円を記録 道営ホッカイドウ競馬



JBC2歳優駿当日は1日あたりの売り上げ記録を更新した

2年連続売上レコード更新

2021年のホッカイドウ競馬は、2月に北海道農政部が策定した「道民とともに競馬事業の安定と馬産地の持続的発展を目指す」第3期北海道競馬推進プランに基づき5か年計画により「ヒト・モノ(経

営資源)の充実」と「コト(競馬事業)の充実」からなる5本柱により「これからも競馬ファンに愛されるホッカイドウ競馬」を目標にスタートしている。

具体的にいうなら馬と番組の充実、サービスの向上によってファンを拡大する一方で、新型コロナウイルス感染症予防対策や場外発売所のあり方の検討、あるいは基幹施設の計画的な更新整備などのほか、騎手、厩務員の確保などにより厩舎経営を安定させようというもの。

シーズン途中、幾度か「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が発令されたほか、濃霧によって3競走を中止せざるを得ない部分もあったが、終わってみれば376億円

余の発売計画に対して売り上げは522億9969万2470円を記録。11年連続売上増で、計画対比139.1%、史上最高を記録した。昨年比100.5%となり、2年連続の売り上げレコード更新と、9年連続の単年度収支黒字をほぼ確実にものとしていた。

ある競馬を行っていきたくい」とすでに来シーズンに向けての目標を切り替えていた。

なお、2021年シーズンのリーディングトレーナーには自己最多の年間143勝を挙げた田中淳司調教師が7年連続7回目の受賞。リーディングジョッキーには131勝の石川倭騎手が3年連続3回目のトップジョッキーとなった。

北海道軽種馬振興公社の佃輝男専務理事は「ラッキードリーム号の三冠達成やスピーディキック号のエーデルワイス賞優勝など所属馬が話題を振りまいてくれたことや、新型コロナウイルス感染症が広がる中でも、関係者の努力で競馬を休まずに開催できたことが大きいと思う」と総括し「まだまだ伸びしろはありと思っていますので、番組等見直すべきところは見直して、ファンに魅力



過去最高の売り上げを記録したホッカイドウ競馬



視察に訪れた鈴木知事(右)に説明する佃専務理事(左)

■ホッカイドウ競馬発売成績累年比較

年度	開催日数	総入場者数	発売金額	1日あたり発売額	計画対比	前年対比	開催競馬場
2012	15開催80日間	299,564	11,999,871,700	149,998,396	100.1%	103.7%	門別
2013	15開催79日間	271,865	14,017,430,400	177,435,828	109.9%	116.8%	門別
2014	15開催80日間	280,187	15,706,698,980	196,333,738	112.0%	112.1%	門別
2015	15開催80日間	279,982	16,900,139,110	211,251,739	113.5%	107.6%	門別
2016	15開催80日間	267,539	20,355,012,180	254,437,652	117.6%	120.4%	門別
2017	15開催80日間	265,978	24,641,214,240	308,015,178	114.0%	121.1%	門別
2018	16開催76日間	271,337	25,143,427,050	330,834,566	99.3%	102.0%	門別
2019	15開催80日間	301,155	33,082,144,890	413,526,811	125.8%	131.6%	門別
2020	15開催82日間	185,271	52,044,806,060	634,692,757	155.6%	157.3%	門別
2021	15開催82日間	260,937	52,299,692,470	637,801,128	139.1%	100.5%	門別

WINNERS

日付	開催	レース・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
第23回 かきつばた記念 (JpnIII) ラプタス 駮5 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン 5月3日 名古屋 4歳以上オープン グラ1400 幸英明 栗・松永昌博 新ひだか・藤原牧場 タイム：1分25秒2 (2着タイムサウズダン)										



5月8日	2新潟1	3歳未勝利	コスモクラジヨ	牡3	ビッグレッドファーム	ダ1800	1.53.9	丹内祐次	美・堀井雅広	浦河・金石牧場
5月8日	3中京1	3歳未勝利	エイシギアアップ	牡3	栄進堂	ダ1400	1.24.5	川田将雅	栗・中尾秀正	浦河・栄進牧場
5月8日	2東京5	3歳未勝利	ハッピーアナザー	牡3	永見貴昭	ダ1400	1.25.6	北村宏司	美・清水英克	新ひだか・岡田スタッド
5月8日	2新潟1	3歳未勝利	アンサーニュー	牝3	吉田勝巳	芝1200	1.10.8	坂井瑠星	栗・奥村豊	安平・ノーザンファーム
5月8日	2東京5	4歳以上1勝クラス	ブラックトマホーク	騾4	吉田勝巳	ダ1600	1.38.4	横山武史	美・高木登	安平・ノーザンファーム
5月8日	2新潟1	4歳以上1勝クラス	ウシュバテソーロ	牡4	了徳寺健二ホールディングス	芝2200	2.15.8	鮫島克駿	美・高木登	新ひだか・千代田牧場
5月8日	2新潟1	4歳以上1勝クラス	ジャックオレンジ	騾4	YGGホースクラブ	ダ1200	1.11.4	藤井勤一郎	美・武井亮	日高・サンバウンテンファーム
5月8日	3中京1	4歳以上2勝クラス	ラホーヤノキセキ	牡7	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	ダ1200	1.11.4	小沢大仁	栗・松永昌博	新ひだか・藤原牧場
5月9日	3中京2	3歳未勝利	コスモホクシン	牡3	ビッグレッドファーム	芝2000	2.00.3	柴田大知	栗・西園正都	新冠・ビッグレッドファーム
5月9日	2東京6	3歳1勝クラス	クリーンスレイト	牡3	ゴドルフィン	ダ1600	1.36.4	横山武史	美・久保田貴士	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
5月9日	3中京2	3歳1勝クラス	スカーレットスカイ	牝3	ゴドルフィン	ダ1400	1.25.7	国分優作	栗・岡田福男	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
5月9日	2新潟2	4歳以上1勝クラス	ブラックデビル	騾6	岡田社史	芝1800	1.48.1	小林凌大	美・中野栄治	新ひだか・岡田スタッド
ブリリアントステークス										
5月9日	2東京6	4歳以上OP(L)	ヒロイックテイル	牡4	吉田照哉	ダ2100	2.09.6	M.デムーロ	栗・本田優	千歳・社台ファーム
立川特別										
5月9日	2東京6	4歳以上2勝クラス	ニュートンテソーロ	牡4	了徳寺健二ホールディングス	ダ1600	1.36.7	福永祐一	美・田中博康	米・WinStar Farm LLC
5月15日	3中京3	3歳未勝利	ヘッズオアテールズ	牝3	社台レースホース	芝2200	2.15.1	川田将雅	栗・須貝尚介	白老・社台コーポレーション白老ファーム
5月15日	2東京7	4歳以上1勝クラス	ダルムシュタット	騾4	村野康司	ダ2100	2.13.1	和田竜二	美・栗田徹	千歳・社台ファーム
5月16日	2東京8	3歳未勝利・牝	コーンフィールド	牝3	社台レースホース	ダ1600	1.38.7	横山武史	美・宗像義忠	千歳・社台ファーム
5月16日	3中京4	3歳未勝利	ミリタリータンゴ	牡3	社台レースホース	芝2000	2.02.7	小沢大仁	栗・中竹和也	千歳・社台ファーム
5月16日	2東京8	3歳未勝利	マイネルヒツツエ	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝2000	2.01.4	M.デムーロ	美・高木登	新冠・ビッグレッドファーム
5月16日	3中京4	3歳1勝クラス・牝	ナギサ	牝3	本間茂	芝1600	1.37.1	泉谷楓真	栗・本田優	新ひだか・服部牧場
5月16日	2東京8	4歳以上1勝クラス・牝	ヘライア	牝4	吉田照哉	ダ1600	1.37.3	永野猛蔵	美・加藤征弘	千歳・社台ファーム
5月16日	2新潟4	4歳以上1勝クラス	トゥールドマジ	牝4	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1000	0.56.3	丹内祐次	美・鈴木慎太郎	新冠・ビッグレッドファーム
中ノ岳特別										
5月16日	2新潟4	4歳以上2勝クラス	アルーフクライ	騾7	社台レースホース	ダ1800	1.52.1	西村淳也	美・宗像義忠	千歳・社台ファーム
5月22日	3中京5	3歳未勝利・牝	ジョリープレス	牝3	フジワラ・ファーム	ダ1800	1.53.0	C.ルメール	栗・奥村豊	新ひだか・フジワラファーム
5月22日	2東京9	3歳未勝利	カード	牝3	井高義光	ダ1300	1.18.8	江田照男	美・清水英克	新冠・アラキファーム
5月22日	2新潟5	4歳以上障害オープン	ホッコメヴィウス	騾5	北幸商事	芝3290	3.37.3	黒岩悠	栗・清水久詞	浦河・高昭牧場
5月22日	2東京9	3歳未勝利	アップストリーム	牝3	下河辺隆行	芝1600	1.34.3	横山武史	美・手塚貴久	日高・下河辺牧場
5月22日	2新潟5	3歳未勝利・若手騎手	チャイブテソーロ	牝3	了徳寺健二ホールディングス	ダ1200	1.11.5	鮫島克駿	美・武市康男	日高・本間牧場
5月22日	3中京5	4歳以上1勝クラス・牝	ウィズダイヤモンド	牝4	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝2000	2.01.9	和田竜二	栗・宮徹	新冠・ビッグレッドファーム
オーストラリアターフクラブ賞シドニートロフィー										
5月22日	3中京5	4歳以上3勝クラス・牝	ソフトフルート	牝4	ゴドルフィン	芝2000	2.01.1	岩田望来	栗・斉藤崇史	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
5月23日	3中京6	3歳未勝利・牝	ペガサスハーツ	牝3	天羽牧場	ダ1200	1.12.2	藤岡佑介	栗・矢作芳人	日高・天羽牧場
5月23日	2東京10	3歳未勝利	コスモノート	牡3	ゴドルフィン	芝1400	1.21.2	内田博幸	美・古賀慎明	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
5月23日	2新潟6	3歳未勝利・若手騎手	コスモノアゼット	牡3	ビッグレッドファーム	ダ1800	1.53.1	鮫島克駿	美・田中博康	新冠・ビッグレッドファーム
5月23日	3中京6	3歳1勝クラス	デルマセイシ	牝3	浅沼廣幸	芝1600	1.34.7	松若風馬	栗・音無秀孝	千歳・社台ファーム
5月23日	2東京10	4歳以上1勝クラス	デルマラビスラズリ	牡4	浅沼廣幸	ダ1600	1.37.7	永野猛蔵	美・小野次郎	日高・ファニーヒルファーム
5月23日	2新潟6	4歳以上1勝クラス	コスモオリ	牡4	ビッグレッドファーム	ダ1800	1.52.3	秋山稔樹	美・高橋祥泰	新冠・ビッグレッドファーム

札幌馬主協会会員 勝馬紹介

WINNERS

令和3年4月24日～令和3年10月31日

日付	開催	レース・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
4月24日	1新潟5	3歳未勝利・牝	エンピレオ	牝3	社台レースホース	ダ1200	1.12.3	吉田隼人	美・菊沢隆徳	千歳・社台ファーム
4月24日	2阪神9	4歳以上障害未勝利	ビーオールアイズ	騾4	吉田照哉	ダ2970	3.23.1	植野貴也	栗・松下武士	千歳・社台ファーム
4月24日	2東京1	3歳未勝利・牝	トロンアゲイン	牝3	高昭牧場	ダ1600	1.40.3	戸崎圭太	美・和田勇介	浦河・高昭牧場
あやめ賞										
4月24日	2阪神9	3歳1勝クラス	ギャラントウオリア	牡3	社台レースホース	芝1800	1.46.0	池添謙一	栗・平田修	千歳・社台ファーム
4月24日	2東京1	4歳以上2勝クラス・牝	シャワークライム	牝5	吉田照哉	芝1400	1.20.4	丸山元気	美・田中剛	千歳・社台ファーム
栃尾特別										
4月24日	1新潟5	4歳以上1勝クラス	ディヴィナシオン	牡4	一村哲也	芝1200	1.09.4	川田将雅	栗・森秀行	日高・高山牧場
4月25日	1新潟6	3歳未勝利・牝	パロットピーク	牝3	社台レースホース	ダ1200	1.12.7	角田大和	栗・松永幹夫	白老・社台コーポレーション白老ファーム
4月25日	1新潟6	3歳未勝利・牝	サンタグラシア	牝3	社台レースホース	芝2000	2.02.8	藤田菜七子	美・鹿戸雄一	白老・社台コーポレーション白老ファーム
4月25日	2東京2	4歳以上障害未勝利	イーグルフェザー	騾8	社台レースホース	ダ3000	3.26.6	小野寺祐	美・小笠倫弘	千歳・社台ファーム
4月25日	2東京2	3歳未勝利	グランオフィシエ	牡3	社台レースホース	芝2000	1.59.5	大野拓弥	美・久保田貴士	千歳・社台ファーム
4月25日	1新潟6	4歳以上1勝クラス	ペイシャリルキス	騾5	北所直人	ダ1200	1.11.8	武士沢友治	美・本間忍	様似・清水スタッド
5月1日	2阪神11	3歳未勝利	ウラエウス	牡3	吉田照哉	ダ1800	1.55.2	武豊	栗・本田優	千歳・社台ファーム
5月1日	2阪神11	3歳未勝利	マイネルエニグマ	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1600	1.33.5	国分優作	栗・五十嵐忠男	新冠・ビッグレッドファーム
5月1日	1新潟7	4歳以上1勝クラス	ネバーゴーナアウト	騾4	岡田牧雄	芝1400	1.22.9	永島まなみ	美・鹿戸雄一	新ひだか・中田英樹
バーデンバーデンカップ										
5月1日	1新潟7	4歳以上3勝クラス	マイネルアルケミー	牡5	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1200	1.10.0	黛弘人	美・中野栄治	浦河・村下清志
5月2日	2阪神12	3歳未勝利・牝	ネフェルタリ	牝3	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	ダ1800	1.54.7	C.ルメール	栗・高柳大輔	新ひだか・服部牧場
5月2日	2阪神12	3歳未勝利	エイシンティップス	牡3	栄進堂	ダ2000	2.08.2	C.ルメール	栗・大久保龍志	浦河・栄進牧場
5月2日	1新潟8	3歳未勝利・牝	グリモリオ	牝3	吉田勝巳	ダ1200	1.11.6	菊沢一樹	美・菊沢隆徳	安平・ノーザンファーム
5月2日	2阪神12	4歳以上1勝クラス	ラヴネヴァーエンズ	牡4	ゴドルフィン	ダ1800	1.53.3	横山和生	栗・安田翔伍	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
5月2日	1新潟8	4歳以上1勝クラス・牝	サイレントスウープ	牝4	ゴドルフィン	芝1800	1.50.4	斎藤新	栗・安田翔伍	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
5月2日	2阪神12	4歳以上1勝クラス	アマビレ	牝4	安原浩司	ダ1400	1.24.8	戸崎圭太	栗・西村真幸	新ひだか・岡田牧場
5月2日	2東京4	4歳以上1勝クラス	シアトルテソーロ	牡4	了徳寺健二ホールディングス	ダ1600	1.38.2	石橋脩	美・栗田徹	米国・John Cummins
5月2日	1新潟8	4歳以上1勝クラス	タピオカ	牝4	清水牧場	芝1000	0.56.5	丹内祐次	美・牧光二	平取・清水牧場
魚野川特別										
5月2日	1新潟8	4歳以上2勝クラス	スーパーフェザー	騾6	吉田勝巳	芝2000	2.03.9	西村淳也	栗・渡辺薫彦	安平・ノーザンファーム

日付	開催	レース・クラス	馬名	性齢	会員名（レース時）	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
6月6日	4中京2	3歳以上1勝クラス	スカリーワグ	牡3	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	ダ1400	1.23.9	松本大輝	栗・藤原英昭	新冠・長浜牧場

小金井特別			ヘライア	牝4	吉田照哉	ダ1600	1.35.5	永野猛蔵	美・加藤征弘	千歳・社台ファーム
6月6日	3東京2	3歳以上2勝クラス・牝								

第57回 関東オークス（Jpn II） ウエルドーン 牝3 安原浩司

6月16日 川崎 3歳オープン・牝 芝2100 武豊 栗・角田晃一
日高・浜本牧場 タイム：2分18秒3（2着ケラススヴィア）



6月12日	1札幌1	3歳未勝利	エレファンティネ	牝3	下河辺隆行	ダ1000	1.00.1	鮫島克駿	美・斎藤誠	日高・下河辺牧場
6月12日	3東京3	3歳未勝利	マイネルマーティン	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝2000	2.00.1	石橋脩	美・菊沢隆徳	新冠・ビッグレッドファーム
6月12日	1札幌1	3歳未勝利	メルテミア	牡3	武田茂男	ダ1700	1.48.5	横山疏人	栗・鈴木孝志	浦河・中神牧場
6月12日	1札幌1	3歳以上1勝クラス・牝	アルナージ	牝3	安原浩司	ダ1000	0.59.4	横山和生	栗・昆貢	浦河・宮内牧場
6月12日	3東京3	3歳以上1勝クラス・牝	アリエノール	牝3	村野康司	ダ1600	1.36.3	石川裕紀人	美・斎藤誠	千歳・社台ファーム
6月12日	3東京3	3歳以上1勝クラス	ゴールデンシロップ	牡3	ゴドルフィン	芝1600	1.33.3	北村宏司	美・木村哲也	愛国・Hall of Fame Stud

清洲ステークス			イメル	牡5	吉澤ホールディングス	ダ1400	1.22.9	浜中俊	栗・音無秀孝	浦河・村下清志
6月12日	4中京3	3歳以上3勝クラス								

ジューステークス			シルヴァーソニック	牡5	社台レースホース	芝2400	2.24.6	C.ルメール	栗・池江泰寿	千歳・社台ファーム
6月12日	3東京3	3歳以上3勝クラス								

6月13日	3東京4	3歳未勝利	タビテール	牝3	吉田千津	ダ1400	1.25.4	C.ルメール	美・黒岩陽一	米国・Teruya Yoshida
6月13日	4中京4	3歳未勝利	エイシンディーデイ	牡3	栄進堂	ダ1400	1.25.5	西村淳也	栗・野中賢二	浦河・栄進牧場
6月13日	3東京4	3歳以上1勝クラス	グランオフィシエ	牡3	社台レースホース	芝2000	1.59.0	大野拓弥	美・久保田貴士	千歳・社台ファーム

桑園特別 ペイシャキュウ 牝5 北所直人

6月13日 1札幌2 3歳以上2勝クラス 芝1700 秋山稔樹 美・蛸名利弘
新冠・隆栄牧場 タイム：1分45秒5（2着フルデプスリーダー）



6月19日	3東京5	2歳未勝利	コムストックロード	牝2	ビッグレッドファーム	芝1400	1.22.1	柴田大知	美・中野栄治	新冠・ビッグレッドファーム
6月19日	1札幌3	3歳未勝利	エルディアブロ	牡3	社台レースホース	芝2600	2.40.8	団野大成	栗・佐々木晶三	千歳・社台ファーム
6月19日	1札幌3	3歳未勝利	ディーエスボンバー	牡3	秋谷壽之	ダ1700	1.47.1	菱田裕二	栗・岡田福男	浦河・桑田牧場

メイクデビュー札幌・牝 ポメランチェ 牝2 社台レースホース

6月19日 1札幌3 2歳新馬 芝1200 藤岡佑介 栗・牧田和弥
千歳・社台ファーム タイム：1分07秒9（2着ナムラリコリス）



6月19日	3阪神1	3歳未勝利・牝	ブリベアード	牝3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1800	1.49.0	斎藤新	栗・宮徹	浦河・三嶋牧場
-------	------	---------	--------	----	-----------------	-------	--------	-----	------	---------

皆生特別			スカフェイス	牡5	ランド牧場	芝1600	1.35.9	岩田康誠	栗・橋田満	新ひだか・ランド牧場
6月19日	3阪神1	3歳以上2勝クラス								

利尻特別 ソーヴァリアント 牡3 社台レースホース

6月19日 1札幌3 3歳以上1勝クラス 芝2000 大野拓弥 美・大竹正博
千歳・社台ファーム タイム：1分59秒8（2着サトノハンター）



オークランドレーシングクラブトロフィー			エキスパートラン	牡6	キヨタケ牧場	ダ1800	1.50.1	藤懸貴志	栗・小崎憲	新ひだか・キヨタケ牧場
6月19日	3阪神1	3歳以上3勝クラス								

日付	開催	レース・クラス	馬名	性齢	会員名（レース時）	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
5月23日	2新潟6	4歳以上1勝クラス	マサノアッレーグラ	牝6	中村時子	芝1400	1.24.0	江田照男	美・辻哲英	日高・道見牧場

鳳雛ステークス			ウエルドーン	牝3	安原浩司	ダ1800	1.52.2	藤岡佑介	栗・角田晃一	日高・浜本牧場
5月23日	3中京6	3歳OP(L)								

第82回 優駿牝馬（G I） ユーパーレーベン

牝3 サラブレッドクラブ・ラフィアン

5月23日 2東京10 3歳オープン・牝 芝2400 M.デムーロ 美・手塚貴久
新冠・ビッグレッドファーム タイム：2分24秒5（2着アカイトリノムスメ）



火打山特別			パーティナシティ	牡5	ゴドルフィン	ダ1200	1.10.4	横山和生	栗・高橋義忠	美里・Bumble Bloodstock & Irish National Stud
5月23日	2新潟6	4歳以上2勝クラス								

5月29日	3中京7	3歳未勝利・牝	ベゼドランジュ	牝3	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	ダ1800	1.53.2	荻野琢真	栗・今野貞一	新ひだか・矢野牧場
5月29日	3中京7	3歳未勝利	ペリエドール	牡3	社台レースホース	ダ1400	1.23.9	松山弘平	栗・池江泰寿	白老・社台コーポレーション白老ファーム
5月29日	2東京11	3歳未勝利	グルナピーク	牝3	ビッグレッドファーム	ダ1300	1.18.7	原優介	美・中川公成	浦河・市川牧場
5月29日	3中京7	3歳未勝利	オータムヒロイン	牝3	ゴドルフィン	芝2200	2.14.5	鮫島克駿	栗・鮫島一步	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
5月29日	2東京11	3歳1勝クラス	ベイシャフェスタ	牝3	北所直人	芝1400	1.20.9	武士沢友治	美・高橋裕	浦河・梅田牧場
5月29日	3中京7	4歳以上1勝クラス	サマービート	牡4	ゴドルフィン	芝2000	1.59.9	岩田望来	栗・四位洋文	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム

富嶽賞			オルクリスト	牡5	日進牧場	ダ1400	1.23.7	大野拓弥	美・杉浦宏昭	浦河・日進牧場
5月29日	2東京11	4歳以上2勝クラス								

志摩ステークス			アクアミラビルス	牝5	社台レースホース	芝1400	1.19.4	岩田望来	栗・吉村圭司	千歳・社台ファーム
5月29日	3中京7	4歳以上3勝クラス								

第4回 葵ステークス（重賞） レイハリア 牝3 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン

5月29日 3中京7 3歳オープン 芝1200 亀田温心 美・田島俊明
新ひだか・谷岡牧場 タイム：1分08秒1（2着ヨカヨカ）



5月30日	3中京8	3歳未勝利	メッザノッテ	牝3	ゴドルフィン	ダ1200	1.12.1	荻野琢真	栗・寺島良	新ひだか・田中裕之
5月30日	3中京8	3歳1勝クラス	シャークスポット	牡3	沖田正憲	ダ1400	1.24.1	松本大輝	栗・高柳大輔	日高・沖田牧場
5月30日	3中京8	3歳1勝クラス	アンセーニュ	牝3	吉田勝巳	芝1200	1.08.6	坂井瑠星	栗・奥村豊	安平・ノーザンファーム
5月30日	2東京12	4歳以上1勝クラス	スパングルドスター	牝4	社台レースホース	芝1800	1.46.4	M.デムーロ	美・藤沢和雄	千歳・社台ファーム

香嵐渓特別			ハヤブサナンデクン	牡5	武田修	ダ1900	1.58.5	川又賢治	栗・吉村圭司	新ひだか・ランド牧場
5月30日	3中京8	4歳以上2勝クラス								

伊勢ステークス			シャンパンクーベ	牡5	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	ダ1900	1.59.3	中井裕二	栗・今野貞一	日高・下河辺牧場
5月30日	3中京8	4歳以上3勝クラス								


6月5日	3東京1	障害3歳未勝利	セプタリアン	騾5	吉田勝巳	ダ3000	3.24.5	平沢健治	栗・池添学	安平・ノーザンファーム
6月5日	3東京1	3歳未勝利	ハヤブサユートピア	牡3	武田修	ダ1400	1.24.7	大野拓弥	美・稲垣幸雄	浦河・笹島智則
6月5日	3東京1	3歳未勝利	イザニコス	牝3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1600	1.34.1	丹内祐次	美・和田正一	新冠・ビッグレッドファーム
6月5日	4中京1	3歳以上1勝クラス	プログノーシス	牡3	社台レースホース	芝1600	1.32.9	川田将雅	栗・中内田充正	千歳・社台ファーム

メイクデビュー中京			プレスレスリー	牝2	ゴドルフィン	芝1400	1.23.1	藤岡康太	栗・藤岡健一	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
6月6日	4中京2	2歳新馬								

6月6日	4中京2	3歳未勝利	サマートウリスト	牝3	ゴドルフィン	芝1600	1.33.8	岩田望来	栗・藤原英昭	愛国・Godolphin
6月6日	3東京2	3歳以上1勝クラス	バルトリ	牝4	ゴドルフィン	芝1400	1.21.0	C.ルメール	美・藤沢和雄	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム

弥富特別			モダスオペランディ	牡5	ゴドルフィン	ダ1800	1.50.7	和田竜二	栗・西園正都	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
6月6日	4中京2	3歳以上2勝クラス								

WINNERS

日付	開催	レース・クラス	馬名	性齢	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
ライラック賞 ココニアル 牝4 村田能光 6月27日 1札幌6 3歳以上2勝クラス 芝2000 大野拓弥 美・和田勇介 白老・社台コーポレーション白老ファーム タイム：2分00秒0(2着タガノカイ) 										

花のみちステークス 6月27日 3阪神4 3歳以上3勝クラス <table> <tr> <td>オーロラテソーロ</td> <td>牡4</td> <td>了徳寺健二ホールディングス</td> <td>ダ1200</td> <td>1.11.0</td> <td>戸崎圭太</td> <td>美・畠山吉宏</td> <td>米国・John R. Penn & Spendthrift Farm</td> </tr> </table>											オーロラテソーロ	牡4	了徳寺健二ホールディングス	ダ1200	1.11.0	戸崎圭太	美・畠山吉宏	米国・John R. Penn & Spendthrift Farm
オーロラテソーロ	牡4	了徳寺健二ホールディングス	ダ1200	1.11.0	戸崎圭太	美・畠山吉宏	米国・John R. Penn & Spendthrift Farm											

7月3日	1福島1	3歳未勝利	アメリカンエール	牡3	吉澤ホールディングス	ダ1700	1.47.3	石橋脩	美・戸田博文	米国・Gainesway Thoroughbreds Ltd.
------	------	-------	----------	----	------------	-------	--------	-----	--------	---------------------------------

臥牛山特別 7月3日 1函館1 3歳以上1勝クラス <table> <tr> <td>インベリアルフィズ</td> <td>牡7</td> <td>社台レースホース</td> <td>芝2000</td> <td>2.01.4</td> <td>大野拓弥</td> <td>美・和田勇介</td> <td>千歳・社台ファーム</td> </tr> </table>											インベリアルフィズ	牡7	社台レースホース	芝2000	2.01.4	大野拓弥	美・和田勇介	千歳・社台ファーム
インベリアルフィズ	牡7	社台レースホース	芝2000	2.01.4	大野拓弥	美・和田勇介	千歳・社台ファーム											

戸畑特別 7月3日 3小倉1 3歳以上2勝クラス <table> <tr> <td>プリモダルク</td> <td>牝4</td> <td>ブランド牧場</td> <td>芝1200</td> <td>1:06.4</td> <td>福永祐一</td> <td>栗・藤原英昭</td> <td>米国・Estate of William L. Currin</td> </tr> </table>											プリモダルク	牝4	ブランド牧場	芝1200	1:06.4	福永祐一	栗・藤原英昭	米国・Estate of William L. Currin
プリモダルク	牝4	ブランド牧場	芝1200	1:06.4	福永祐一	栗・藤原英昭	米国・Estate of William L. Currin											

7月4日	3小倉2	3歳未勝利	ゲノム	牡3	今村明浩	芝1200	1.07.1	西村淳也	栗・高柳大輔	日高・白井牧場
------	------	-------	-----	----	------	-------	--------	------	--------	---------

7月4日	1函館2	3歳未勝利	カズオ	牡3	國分純	ダ1000	1.00.6	横山和生	美・武市康男	日高・スマイルファーム
------	------	-------	-----	----	-----	-------	--------	------	--------	-------------

7月4日	3小倉2	3歳未勝利	ムジック	牝3	三嶋牧場	ダ1000	0.58.5	長岡禎仁	栗・高橋亮	浦河・三嶋牧場
------	------	-------	------	----	------	-------	--------	------	-------	---------

7月4日	1函館2	3歳未勝利	サヴァビアン	牡3	岡田牧雄	ダ1700	1.45.9	坂井瑠星	栗・羽月友彦	新ひだか・岡田スタッド
------	------	-------	--------	----	------	-------	--------	------	--------	-------------

7月4日	1福島2	3歳未勝利	マイネルタイムリー	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	ダ1700	1.47.4	M.デム一口	美・清水英克	日高・荒井ファーム
------	------	-------	-----------	----	-----------------	-------	--------	--------	--------	-----------

鶴ヶ城特別 7月4日 1福島2 3歳以上2勝クラス <table> <tr> <td>カウンターエア</td> <td>騾5</td> <td>社台レースホース</td> <td>ダ1700</td> <td>1.46.0</td> <td>戸崎圭太</td> <td>美・奥村武</td> <td>千歳・社台ファーム</td> </tr> </table>											カウンターエア	騾5	社台レースホース	ダ1700	1.46.0	戸崎圭太	美・奥村武	千歳・社台ファーム
カウンターエア	騾5	社台レースホース	ダ1700	1.46.0	戸崎圭太	美・奥村武	千歳・社台ファーム											

第57回 CBC賞 (GIII) ファストフォース 牡5 安原浩司 7月4日 3小倉2 3歳以上オープン 芝1200 鮫島克駿 栗・西村真幸 浦河・三嶋牧場 タイム：1分06秒0(2着ビクシーナイト) 										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

7月4日	1福島2	3歳以上1勝クラス	マイネルレンカ	牡7	サラブレッドクラブ・ラフィアン	ダ1700	1.46.6	小林脩斗	美・堀井雅広	日高・碧雲牧場
------	------	-----------	---------	----	-----------------	-------	--------	------	--------	---------

7月10日	1福島3	3歳未勝利	ギンノサジ	牝3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝2600	2.45.4	木幡巧也	美・松永康利	新冠・ビッグレッドファーム
-------	------	-------	-------	----	-----------------	-------	--------	------	--------	---------------

メイクデビュー福島 7月10日 1福島3 2歳新馬 <table> <tr> <td>オンリーオビニオン</td> <td>牝2</td> <td>サラブレッドクラブ・ラフィアン</td> <td>芝1800</td> <td>1.51.9</td> <td>柴田大知</td> <td>美・伊藤大士</td> <td>新冠・ビッグレッドファーム</td> </tr> </table>											オンリーオビニオン	牝2	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1800	1.51.9	柴田大知	美・伊藤大士	新冠・ビッグレッドファーム
オンリーオビニオン	牝2	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1800	1.51.9	柴田大知	美・伊藤大士	新冠・ビッグレッドファーム											

猪苗代特別 7月10日 1福島3 3歳以上2勝クラス <table> <tr> <td>ワールドスケール</td> <td>牡4</td> <td>三嶋牧場</td> <td>芝2000</td> <td>2.00.8</td> <td>戸崎圭太</td> <td>栗・野中賢二</td> <td>浦河・三嶋牧場</td> </tr> </table>											ワールドスケール	牡4	三嶋牧場	芝2000	2.00.8	戸崎圭太	栗・野中賢二	浦河・三嶋牧場
ワールドスケール	牡4	三嶋牧場	芝2000	2.00.8	戸崎圭太	栗・野中賢二	浦河・三嶋牧場											

インディアトロフィー 7月10日 3小倉3 3歳以上2勝クラス <table> <tr> <td>ホッコーハナミチ</td> <td>牡3</td> <td>北幸商事</td> <td>ダ1700</td> <td>1.41.4</td> <td>浜中俊</td> <td>栗・長谷川浩大</td> <td>日高・川端正博</td> </tr> </table>											ホッコーハナミチ	牡3	北幸商事	ダ1700	1.41.4	浜中俊	栗・長谷川浩大	日高・川端正博
ホッコーハナミチ	牡3	北幸商事	ダ1700	1.41.4	浜中俊	栗・長谷川浩大	日高・川端正博											

阿武隈ステークス 7月10日 1福島3 3歳以上3勝クラス <table> <tr> <td>エフェクトオン</td> <td>牡5</td> <td>社台レースホース</td> <td>芝2000</td> <td>2.01.2</td> <td>田辺裕信</td> <td>美・久保田貴士</td> <td>千歳・社台ファーム</td> </tr> </table>											エフェクトオン	牡5	社台レースホース	芝2000	2.01.2	田辺裕信	美・久保田貴士	千歳・社台ファーム
エフェクトオン	牡5	社台レースホース	芝2000	2.01.2	田辺裕信	美・久保田貴士	千歳・社台ファーム											

駒ヶ岳特別 7月10日 1函館3 3歳以上2勝クラス <table> <tr> <td>アラタ</td> <td>牡4</td> <td>村田能光</td> <td>芝2600</td> <td>2.42.1</td> <td>大野拓弥</td> <td>美・和田勇介</td> <td>千歳・社台ファーム</td> </tr> </table>											アラタ	牡4	村田能光	芝2600	2.42.1	大野拓弥	美・和田勇介	千歳・社台ファーム
アラタ	牡4	村田能光	芝2600	2.42.1	大野拓弥	美・和田勇介	千歳・社台ファーム											

7月10日	3小倉3	3歳以上1勝クラス	フリード	牝3	ビッグレッドファーム	ダ1000	0.56.8	斎藤新	栗・西園正都	愛国・Lynch Bages Ltd
-------	------	-----------	------	----	------------	-------	--------	-----	--------	--------------------

7月11日	1福島4	3歳以上障害未勝利	ブルーガーディアン	牡9	YGGホースクラブ	芝2750	3.01.8	伴啓太	美・鈴木慎太郎	新ひだか・加野牧場
-------	------	-----------	-----------	----	-----------	-------	--------	-----	---------	-----------

7月11日	1函館4	3歳未勝利	ジュノエスク	牝3	吉田照哉	芝1200	1.10.1	西谷凜	栗・坂口智康	千歳・社台ファーム
-------	------	-------	--------	----	------	-------	--------	-----	--------	-----------

7月11日	1函館4	3歳未勝利	ピエドラアギーラ	牡3	ゴドルフィン	芝1800	1.49.8	武豊	栗・小崎憲	愛国・Irish National Stud Mare Syndicate
-------	------	-------	----------	----	--------	-------	--------	----	-------	---------------------------------------


7月11日	1福島4	3歳未勝利	ネズコ	牝3	吉澤ホールディングス	芝1200	1.11.0	岩田望来	美・戸田博文	日高・浦新徳司
-------	------	-------	-----	----	------------	-------	--------	------	--------	---------

メイクデビュー函館 7月11日 1函館4 2歳新馬 <table> <tr> <td>エクランノーブル</td> <td>牝2</td> <td>社台レースホース</td> <td>芝1800</td> <td>1.51.7</td> <td>小沢大仁</td> <td>栗・浅見秀一</td> <td>千歳・社台ファーム</td> </tr> </table>											エクランノーブル	牝2	社台レースホース	芝1800	1.51.7	小沢大仁	栗・浅見秀一	千歳・社台ファーム
エクランノーブル	牝2	社台レースホース	芝1800	1.51.7	小沢大仁	栗・浅見秀一	千歳・社台ファーム											

メイクデビュー福島 7月11日 1福島4 2歳新馬 <table> <tr> <td>ケッツァー</td> <td>牡2</td> <td>ビッグレッドファーム</td> <td>芝1200</td> <td>1.12.5</td> <td>柴田大知</td> <td>美・高橋祥泰</td> <td>新ひだか・木下牧場</td> </tr> </table>											ケッツァー	牡2	ビッグレッドファーム	芝1200	1.12.5	柴田大知	美・高橋祥泰	新ひだか・木下牧場
ケッツァー	牡2	ビッグレッドファーム	芝1200	1.12.5	柴田大知	美・高橋祥泰	新ひだか・木下牧場											

7月11日	3小倉4	3歳以上1勝クラス	キタノインディ	牡3	北所直人	ダ1700	1.43.9	富田暁	栗・吉田直弘	日高・シンボリ牧場
-------	------	-----------	---------	----	------	-------	--------	-----	--------	-----------

7月11日	1函館4	3歳以上1勝クラス	ブルームスベリー	牝4	社台レースホース	芝2000	2.02.6	C.ルメール	栗・西村真幸	千歳・社台ファーム
-------	------	-----------	----------	----	----------	-------	--------	--------	--------	-----------

日付	開催	レース・クラス	馬名	性齢	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
STV賞 シュバルツカイザー 牡3 ゴドルフィン 6月19日 1札幌3 3歳以上2勝クラス 芝1500 大野拓弥 美・大竹正博 愛国・Ross Moorhead タイム：1分27秒8(2着バルトリ) 										

米子ステークス 6月19日 3阪神1 3歳以上OP(L) <table> <tr> <td>ロータスランド</td> <td>牝4</td> <td>小林英一ホールディングス</td> <td>芝1600</td> <td>1.35.0</td> <td>岩田望来</td> <td>栗・辻野泰之</td> <td>米国・Dr. Aaron Sones & Dr. Naoya Yoshida</td> </tr> </table>											ロータスランド	牝4	小林英一ホールディングス	芝1600	1.35.0	岩田望来	栗・辻野泰之	米国・Dr. Aaron Sones & Dr. Naoya Yoshida
ロータスランド	牝4	小林英一ホールディングス	芝1600	1.35.0	岩田望来	栗・辻野泰之	米国・Dr. Aaron Sones & Dr. Naoya Yoshida											

6月19日	3阪神1	3歳以上1勝クラス・牝	フォドラ	牝3	吉田勝巳	芝1200	1.09.6	西村淳也	栗・牧浦充徳	安平・ノーザンファーム
-------	------	-------------	------	----	------	-------	--------	------	--------	-------------

6月20日	3東京6	3歳以上障害未勝利	ハルクンノテソーロ	牡7	了徳寺健二ホールディングス	ダ3000	3.22.6	大江原圭	美・和田雄二	新冠・長浜牧場
-------	------	-----------	-----------	----	---------------	-------	--------	------	--------	---------


6月20日	3阪神2	3歳未勝利	キタノエクスプレス	牡3	北所直人	ダ1400	1.23.5	松山弘平	栗・坂口智康	新冠・村上欽哉
-------	------	-------	-----------	----	------	-------	--------	------	--------	---------

6月20日	1札幌4	3歳未勝利	コーストライン	牝3	吉田照哉	芝2000	2.00.5	泉谷楓真	美・上原博之	千歳・社台ファーム
-------	------	-------	---------	----	------	-------	--------	------	--------	-----------

6月20日	3東京6	3歳未勝利	グラヴィル	牝3	社台レースホース	芝1600	1.34.0	田辺裕信	美・国枝栄	千歳・社台ファーム
-------	------	-------	-------	----	----------	-------	--------	------	-------	-----------

6月20日	3東京6	3歳以上1勝クラス・牝	ファユエン	牝3	谷岡毅	芝2000	1.58.7	三浦皇成	美・伊坂重信	新ひだか・谷岡スタット
-------	------	-------------	-------	----	-----	-------	--------	------	--------	-------------

第26回 マーメイドステークス (GIII) シャムロックヒル 牝4 社台レースホース 6月20日 3阪神2 3歳以上オープン・牝 芝2000 藤懸貴志 栗・佐々木晶三 千歳・社台ファーム タイム：2分00秒4(2着クラヴェル) 										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第26回 ユニコーンステークス (GIII) スマッシャー 牡3 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン 6月20日 3東京6 3歳オープン 芝1600 坂井瑠星 栗・吉岡辰弥 浦河・宮内牧場 タイム：1分34秒4(2着サヴァ) 										
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6月26日	1札幌5	3歳以上1勝クラス	コスモカッティーボ	牡4	ビッグレッドファーム	芝1200	1.08.7	横山武史	美・畠山吉宏	新冠・ビッグレッドファーム
-------	------	-----------	-----------	----	------------	-------	--------	------	--------	---------------

日野特別 6月26日 3東京7 3歳以上2勝クラス <table> <tr> <td>レディバグ</td> <td>牝3</td> <td>ゴールドアップ・カンパニー</td> <td>ダ1600</td> <td>1.35.8</td> <td>戸崎圭太</td> <td>栗・北出成人</td> <td>新ひだか・ゴールドアップカンパニー</td> </tr> </table>											レディバグ	牝3	ゴールドアップ・カンパニー	ダ1600	1.35.8	戸崎圭太	栗・北出成人	新ひだか・ゴールドアップカンパニー
レディバグ	牝3	ゴールドアップ・カンパニー	ダ1600	1.35.8	戸崎圭太	栗・北出成人	新ひだか・ゴールドアップカンパニー											

ポプラ特別 オレンジペコ 牝4 今村明浩 6月26日 1札幌5 3歳以上2勝クラス・牝 芝1700 武豊 栗・武英智 浦河・大島牧場 タイム：1分46秒9(2着グレースルビー) 										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6月27日	1札幌6	3歳未勝利	クレマチステソーロ	牝3	了徳寺健二ホールディングス	芝1200	1.08.4	亀田温心	美・高木登	新ひだか・幌村牧場
-------	------	-------	-----------	----	---------------	-------	--------	------	-------	-----------

6月27日	3阪神4	3歳未勝利	ゴールドフライト	牡3	加藤充彦	ダ1400	1.24.2	角田大和	栗・坂口智康	浦河・笹島政信
-------	------	-------	----------	----	------	-------	--------	------	--------	---------

6月27日	3東京8	3歳未勝利・牝	フィアスプライド	牝3	ゴドルフィン	芝1800	1.46.6	菅原明良	美・国枝栄	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
-------	------	---------	----------	----	--------	-------	--------	------	-------	-------------------

6月27日	3阪神4	3歳未勝利・牝	フォレストキャット	牝3	武田茂男	ダ1800	1.53.7	藤岡康太	栗・野中賢二	浦河・山下恭茂
-------	------	---------	-----------	----	------	-------	--------	------	--------	---------

メイクデビュー札幌 ラブリュアアイズ 牝2 井内康之 6月27日 1札幌6 2歳新馬 芝1200 団野大成 美・黒岩陽一 千歳・社台ファーム タイム：1分09秒6(2着トーセンヴァノ) 										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

メイクデビュー東京 6月27日 3東京8 2歳新馬 <table> <tr> <td>コンバクション</td> <td>牡2</td> <td>ゴドルフィン</td> <td>ダ1400</td> <td>1.26.5</td> <td>三浦皇成</td> <td>美・伊藤圭三</td> <td>日高・ダーレー・ジャパン・ファーム</td> </tr> </table>											コンバクション	牡2	ゴドルフィン	ダ1400	1.26.5	三浦皇成	美・伊藤圭三	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
コンバクション	牡2	ゴドルフィン	ダ1400	1.26.5	三浦皇成	美・伊藤圭三	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム											

6月27日	1札幌6	3歳以上1勝クラス・牝	ベイシャクエーサー	牝3	北所直人	ダ1700	1.47.0	秋山稔樹	美・蛸名利弘	平取・赤石牧場
-------	------	-------------	-----------	----	------	-------	--------	------	--------	---------

6月27日	3東京8	3歳以上1勝クラス	コスモスタック	牡4	ビッグレッドファーム	芝2000	1.59.3	小林脩斗	美・堀井雅広	新ひだか・稲葉牧場
-------	------	-----------	---------	----	------------	-------	--------	------	--------	-----------

WINNERS

日付	開催	レース・クラス	馬名	性齢	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
麒麟山特別										
7月31日	3新潟3	3歳以上2勝クラス	キタノインディ	牡3	北所直人	ダ1800	1.52.5	富田暁	栗・吉田直弘	日高・シンボリ牧場
美利河特別										
7月31日	1函館9	3歳以上2勝クラス	ナイントゥファイブ	牝4	桑田牧場	芝1200	1.08.4	松田大作	栗・西園正都	安平・ノーザンファーム
STV杯										
7月31日	1函館9	3歳以上3勝クラス	アラタ	牡4	村田能光	芝2000	1.59.3	大野拓弥	美・和田勇介	千歳・社台ファーム
8月1日	1函館10	3歳未勝利	マックスウォリアー	牡3	岡田牧雄	ダ1700	1.47.5	藤岡佑介	栗・平田修	新ひだか・岡田スタツド
8月1日	1函館10	3歳未勝利	イルクオーレ	牡3	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	芝1200	1.09.4	三浦皇成	美・高橋文雅	浦河・杵臼牧場
8月1日	1函館10	3歳以上1勝クラス	フォギーデイ	牝4	岡田隆寛	ダ1700	1.46.7	勝浦正樹	美・水野貴広	新ひだか・岡田牧場
竜飛崎特別										
8月1日	1函館10	3歳以上2勝クラス	ヴィーダ	騾6	スマイルファーム	ダ1700	1.46.0	勝浦正樹	美・堀井雅広	日高・スマイルファーム
駒場特別										
8月7日	1函館11	3歳以上2勝クラス	ペイシャノリッジ	牝4	北所直人	ダ1700	1.44.8	坂井瑠星	栗・吉田直弘	浦河・鮫川啓一
新潟日報賞										
8月7日	3新潟5	3歳以上3勝クラス	ムーンチャイム	牝6	ゴドルフィン	芝1400	1.20.2	岩田望来	栗・千田輝彦	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
8月8日	3新潟6	2歳未勝利	アラクレ	牝2	ビッグレッドファーム	芝1200	1.09.1	永野猛蔵	美・清水英克	新冠・ビッグレッドファーム
8月8日	1函館12	3歳未勝利	ゼログラヴィティ	牝3	ゴドルフィン	芝1200	1.09.1	丹内祐次	美・岩戸孝樹	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
8月8日	1函館12	3歳以上1勝クラス	ブロンズレッド	牡3	下河辺隆行	芝1200	1.09.5	団野大成	栗・牧浦充徳	日高・下河辺牧場
8月8日	3新潟6	3歳以上1勝クラス	フラズダルム	牝3	吉田勝巳	芝1600	1.33.0	福永祐一	栗・松永昌博	安平・ノーザンファーム
8月14日	4新潟1	3歳未勝利・牝	キャニオニング	牝3	吉田照哉	芝2000	2.03.7	菅原明良	美・萩原清	千歳・社台ファーム

メイクデビュー札幌 モンゴリアンキング 牡2 吉田千津

8月14日 2札幌1 2歳新馬 芝1500 池添謙一 栗・安田隆行
英国・Shadai Farm タイム：1分29秒1（2着モチベーション）



メイクデビュー小倉										
8月14日	4小倉1	2歳新馬	サンディブリッジ	牝2	ゴドルフィン	芝1200	1.10.7	川田将雅	栗・安田翔伍	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
8月14日	2札幌1	3歳未勝利	ペドラフォルカ	牝3	下河辺隆行	ダ1700	1.47.2	横山武史	栗・上村洋行	日高・下河辺牧場
メイクデビュー新潟										
8月14日	4新潟1	2歳新馬・牝	ガトーフレーズ	牝2	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1400	1.23.5	柴田大知	美・清水英克	新冠・ビッグレッドファーム
8月14日	2札幌1	3歳以上1勝クラス	コーストライン	牝3	吉田照哉	芝2600	2.40.0	秋山稔樹	美・上原博之	千歳・社台ファーム
8月15日	4新潟2	3歳未勝利・牝	エアアイダンサー	牝3	岡田社史	ダ1200	1.10.9	M.デムーロ	美・畠山吉宏	新ひだか・岡田スタツド
8月15日	2札幌2	3歳以上1勝クラス	ビクトルテソーロ	牡3	了徳寺健二ホールディングス	ダ1700	1.45.9	横山和生	美・田中博康	日高・船越牧場

三面川特別										
8月15日	4新潟2	3歳以上2勝クラス	エイシンチラー	牝3	栄進堂	芝1800	1.48.0	M.デムーロ	美・田中剛	浦河・栄進牧場

第56回 関屋記念（GIII） ロータスランド 牝4 小林英一ホールディングス

8月15日 4新潟2 3歳以上オープン 芝1600 田辺裕信 栗・辻野泰之
米国・Dr. Aaron Sones & Dr. Naoya Yoshida タイム：1分32秒7（2着カラテ）



藻岩山特別 ソーヴァリアント 牡3 社台レースホース

8月15日 2札幌2 3歳以上2勝クラス 芝2000 横山武史 美・手塚貴久
千歳・社台ファーム タイム：2分00秒5（2着ブローズ）



織姫賞										
7月11日	1福島4	3歳以上1勝クラス・牝	エイシンチラー	牝3	栄進堂	芝1800	1.49.6	M.デムーロ	美・田中剛	浦河・栄進牧場
五稜郭ステークス										
7月11日	1函館4	3歳以上3勝クラス	モンブランテソーロ	牡5	了徳寺健二ホールディングス	芝1800	1.48.6	池添謙一	美・田中博康	浦河・市川ファーム
7月17日	1福島5	3歳以上障害オープン	マイネルヴァッサー	牡8	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝3380	3.44.6	小野寺祐太	美・土田稔	新冠・ビッグレッドファーム
メイクデビュー函館										
7月17日	1函館5	2歳新馬	ダンスウィズジョイ	牝2	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	ダ1000	0.59.6	横山武史	美・伊藤圭三	新ひだか・グラント牧場
7月17日	1函館5	3歳未勝利	エレフセリア	牝3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1800	1.49.5	坂井瑠星	美・武藤善則	新冠・ビッグレッドファーム
南相馬特別										
7月17日	1福島5	3歳以上1勝クラス	フィデリオグリーン	牡5	斎藤光政	芝2000	1.59.5	野中悠太郎	美・根本康広	浦河・向別牧場
7月18日	1函館6	2歳未勝利	アウトパフォーム	牡2	ゴドルフィン	芝1200	1.09.8	横山武史	美・栗田徹	英国・Kingston Stud
7月18日	3小倉6	3歳未勝利	インテンスフレイム	牡3	ゴドルフィン	ダ1700	1.46.2	松山弘平	栗・千田輝彦	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
7月18日	1福島6	3歳未勝利	トロワエスポワール	牡3	村野康司	芝2000	2.01.4	永野猛蔵	美・鹿戸雄一	千歳・社台ファーム
7月18日	1函館6	3歳以上1勝クラス	メサテソーロ	牝4	了徳寺健二ホールディングス	芝1200	1.10.0	大野拓弥	美・栗田徹	米国・Clearsky Farms

第69回 トヨタ賞中京記念（GIII） アンドラステ 牝5 社台レースホース

7月18日 3小倉6 3歳以上オープン 芝1800 川田将雅 栗・中内田充正
白老・社台コーポレーション白老ファーム タイム：1分46秒2（2着カテドラル）



湯の川温泉特別										
7月18日	1函館6	3歳以上2勝クラス	ファイアーロート	牡3	吉田勝巳	芝1200	1.09.4	岩田康誠	栗・浅見秀一	安平・ノーザンファーム

第25回 マーキュリーカップ（JpnIII） マスターフェンサー 牡5 吉澤ホールディングス

7月20日 盛岡 3歳以上オープン ダ2000 松山弘平 栗・角田晃一
浦河・三嶋牧場 タイム：2分05秒7（2着バンクオブクラウド）



7月24日	1函館7	3歳未勝利	タスマンハイウェイ	牡3	吉田勝巳	ダ1700	1.47.7	岩田康誠	美・新開幸一	安平・ノーザンファーム
7月24日	3新潟1	3歳未勝利	シーニックウェイ	牝3	ゴドルフィン	芝1800	1.45.2	浜中俊	栗・武幸四郎	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
7月25日	1函館8	3歳以上1勝クラス	サヴァビアン	牡3	岡田牧雄	ダ1700	1.45.9	坂井瑠星	栗・羽月友彦	新ひだか・岡田スタツド

糸魚川特別										
7月25日	3新潟2	3歳以上2勝クラス	ランドオブリパティ	牡3	吉田照哉	芝1800	1.46.3	M.デムーロ	美・鹿戸雄一	千歳・社台ファーム

第21回 アイビスサマーダッシュ（GIII） オールアットワンス 牝3 吉田勝巳

7月25日 3新潟2 3歳以上オープン 芝1000 石川裕紀人 美・中館英二
安平・ノーザンファーム タイム：0分54秒2（2着ライオンボス）



7月25日	3新潟2	3歳以上1勝クラス	ジャミールフェルテ	騾5	吉田勝巳	芝1600	1.32.6	鮫島克駿	栗・大久保龍志	安平・ノーザンファーム
7月31日	1函館9	3歳未勝利・牝	バルクールラン	牝3	キヨタケ牧場	ダ1700	1.47.5	小崎綾也	栗・小崎憲	新ひだか・キヨタケ牧場
7月31日	1函館9	3歳未勝利	デルマタモン	牡3	浅沼廣幸	ダ1700	1.47.4	横山和生	美・勢司和浩	日高・ファニーヒルファーム
7月31日	3新潟3	3歳未勝利	ギボンアンソート	牝3	社台レースホース	芝2200	2.12.2	福永祐一	栗・斉藤崇史	千歳・社台ファーム

メイクデビュー新潟										
7月31日	3新潟3	2歳新馬	ラニュイエットワール	牡2	吉田勝巳	芝1600	1.35.5	川田将雅	美・尾形和幸	平取・坂東牧場
7月31日	1函館9	3歳以上1勝クラス	オータムヒロイン	牝3	ゴドルフィン	芝2000	2.01.1	古川吉洋	栗・鮫島一步	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム

八甲田山特別										
7月31日	1函館9	3歳以上1勝クラス	アルバーシャ	牡3	ゴドルフィン	芝2600	2.41.2	C.ルメール	栗・岡田福男	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム

WINNERS

日付	開催	レース・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
支笏湖特別										
ラヴユーライヴ 牝4 吉田勝巳										
8月29日 2札幌6 3歳以上2勝クラス 芝1800 横山武史 栗・矢作芳人 安平・ノーザンファーム タイム：1分47秒6(2着ヴィオリーナ)										
第21回 サマーチャンピオン (JpnIII)										
ラプタス 騾5 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン										
9月1日 佐賀 3歳以上オープン ダ1400 鮫島克也 栗・松永昌博 新ひだか・藤原牧場 タイム：1分25秒9(2着サクセスエナジー)										
9月4日	2札幌7	2歳未勝利	コスモルーテウス	牡2	ビッグレッドファーム	ダ1700	1.46.7	丹内祐次	美・田中博康	新冠・ビッグレッドファーム
別府特別										
9月4日	4小倉7	3歳以上2勝クラス	マイネルジェロディ	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝1200	1.08.3	幸英明	栗・西園正都	新冠・ビッグレッドファーム
古町ステークス										
9月4日	4新潟7	3歳以上3勝クラス	フローリン	牡6	ゴドルフィン	ダ1800	1.50.1	戸崎圭太	栗・中内田充正	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
9月4日	4新潟7	3歳以上1勝クラス	アップストリーム	牝3	下河辺隆行	芝1600	1.34.8	石川裕紀人	美・手塚貴久	日高・下河辺牧場
9月5日	4新潟8	2歳未勝利	ドリップ	牡2	ビッグレッドファーム	芝1200	1.10.7	小林脩斗	美・稲垣幸雄	新ひだか・真歌田中牧場
9月5日	2札幌8	3歳以上1勝クラス	ペドラフォルカ	牝3	下河辺隆行	芝1800	1.51.3	大野拓弥	栗・上村洋行	日高・下河辺牧場
9月5日	2札幌8	3歳以上2勝クラス	スカーレットスカイ	牝3	ゴドルフィン	ダ1700	1.45.6	国分恭介	栗・岡田稲男	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
飯豊特別										
9月5日	4新潟8	3歳以上2勝クラス	エムオーシャトル	牝3	大浅貢	芝1200	1.09.8	木幡初也	美・鹿戸雄一	むかわ・市川牧場
第57回 農林水産省賞典 新潟記念 (GIII)										
マイネルファンロン 牡6 サラブレッドクラブ・ラフィアン										
9月5日 4新潟8 3歳以上オープン 芝2000 M.デムーロ 美・手塚貴久 新冠・ビッグレッドファーム タイム：1分58秒4(2着トーセンスーリヤ)										
雷光特別										
9月5日	4新潟8	3歳以上1勝クラス	ニルカンタテソーロ	牡4	了徳寺健二ホールディングス	芝1000	0.54.7	原優介	美・小手川準	浦河・桑田牧場
9月11日	4中山1	2歳未勝利	モンタナアゲート	牡2	吉田勝巳	芝1600	1.34.6	津村明秀	美・和田正一郎	安平・ノーザンファーム
9月12日	5中京2	2歳未勝利	デヴィルズマーブル	牡2	ゴドルフィン	芝1400	1.21.4	岩田望来	栗・斉藤崇史	英国・Godolphin
9月12日	4中山2	2歳未勝利	マイネルアルガス	牡2	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝2000	2.03.1	柴田大知	美・菊川正達	新冠・ブルースターズファーム
メイクデビュー中京										
9月12日	5中京2	2歳新馬	アイスジャイアント	牡2	吉田勝巳	ダ1800	1.52.9	C.ルメール	美・高柳瑞樹	安平・ノーザンファーム
9月12日	4中山2	3歳以上1勝クラス	リンカーンテソーロ	牡3	了徳寺健二ホールディングス	ダ1200	1.10.8	横山和生	美・加藤士津八	米国・Stonehaven Steadings
9月12日	5中京2	3歳以上1勝クラス	ヴァーチャリティ	牝3	桑田牧場	ダ1400	1.23.7	酒井学	栗・庄野靖志	浦河・桑田牧場
9月18日	5中京3	2歳未勝利	メズメライザー	牡2	ゴドルフィン	ダ1200	1.11.1	福永祐一	栗・千田輝彦	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
9月18日	4中山3	3歳以上1勝クラス	ドラウブニル	騾5	吉田勝巳	ダ1800	1.51.2	横山武史	美・黒岩陽一	安平・ノーザンファーム
ケフェウスステークス										
9月18日	5中京3	3歳以上オープン	アラタ	牡4	村田能光	芝2000	2.01.2	大野拓弥	美・和田勇介	千歳・社台ファーム
9月19日	5中京4	3歳以上1勝クラス	エイシンディーディ	牡3	栄進堂	ダ1400	1.23.1	福永祐一	栗・野中賢二	浦河・栄進牧場
納屋橋ステークス										
9月19日	5中京4	3歳以上3勝クラス	フォルコメン	騾5	社台レースホース	芝1600	1.34.6	C.ルメール	美・堀宣行	千歳・社台ファーム
9月20日	5中京5	2歳未勝利	ウェルカムニュース	牡2	吉田勝巳	ダ1800	1.53.0	岩田望来	栗・池江泰寿	安平・ノーザンファーム
9月20日	4中山5	2歳未勝利	エムティゲラン	牡2	門別牧場	ダ1200	1.11.9	横山和生	美・小野次郎	浦河・富菜牧場
9月20日	5中京5	3歳以上1勝クラス	セイクリッドゲイズ	牡3	社台レースホース	ダ1800	1.52.7	斎藤新	栗・佐々木晶三	千歳・社台ファーム
9月20日	4中山5	3歳以上1勝クラス	アンクラウデッド	牡3	社台レースホース	ダ1800	1.55.2	C.ルメール	美・古賀慎明	千歳・社台ファーム

日付	開催	レース・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
8月21日	2札幌3	2歳未勝利	コースタルテラス	牡2	吉田勝巳	ダ1700	1.48.2	C.ルメール	美・手塚貴久	安平・ノーザンファーム
8月21日	4小倉3	3歳未勝利	ドローム	牝3	ビッグレッドファーム	ダ1700	1.47.2	国分優作	栗・飯田雄三	浦河・荻伏三好ファーム
8月21日	4新潟3	3歳未勝利・牝	トレイトセオリー	牝3	社台レースホース	ダ1800	1.53.1	内田博幸	美・和田勇介	白老・社台コーポレーション白老ファーム
8月21日	2札幌3	3歳未勝利	キュン	牝3	吉澤ホールディングス	ダ1700	1.47.4	横山武史	美・戸田博文	新ひだか・飯岡牧場
メイクデビュー小倉										
8月21日	4小倉3	2歳新馬	ラインオブソウル	牡2	吉澤ホールディングス	ダ1700	1.49.2	福永祐一	栗・音無秀孝	新ひだか・グランド牧場
8月21日	4新潟3	3歳未勝利	スカイシーカー	騾3	ゴドルフィン	芝2400	2.27.9	内田博幸	美・小島茂之	爱国・Bernard Cooke
8月21日	2札幌3	3歳以上1勝クラス	ブークオブアイリス	牡3	小林善一	ダ1000	0.59.9	C.ルメール	美・杉浦宏昭	千歳・社台ファーム
8月21日	4新潟3	3歳以上1勝クラス	ラインオブフェイト	牝3	YGGホースクラブ	ダ1200	1.11.1	丸山元気	美・田島俊明	日高・奥山博
上越ステークス										
8月21日	4新潟3	3歳以上3勝クラス	パーティナシティ	牡5	ゴドルフィン	ダ1200	1.10.6	津村明秀	栗・高橋義忠	類・Bumble Bloodstock & Irish National Stud
日本海ステークス										
8月21日	4新潟3	3歳以上3勝クラス	グレンガリー	騾6	吉田勝巳	芝2200	2.11.9	津村明秀	美・萩原清	安平・ノーザンファーム

千歳特別										
アルママ 牡5 ビッグレッドファーム										
8月21日 2札幌3 3歳以上1勝クラス 芝1500 丹内祐次 美・畠山吉宏 新ひだか・千代田牧場 タイム：1分29秒3(2着レーヴドゥラブレリ)										
8月22日	4新潟4	3歳未勝利	スフリーール	牝3	吉田照哉	芝2000	2.02.8	M.デムーロ	美・鹿戸雄一	千歳・社台ファーム

クローバー賞										
ラブリュアアイズ 牝2 井内康之										
8月22日 2札幌4 2歳オープン 芝1500 団野大成 美・黒岩陽一 千歳・社台ファーム タイム：1分29秒1(2着ブッシュガーデン)										

NST賞										
8月22日	4新潟4	3歳以上オープン	ノンライセンス	牝5	桑田牧場	ダ1200	1.10.0	戸崎圭太	栗・松永幹夫	平取・船越伸也
8月22日	4新潟4	3歳以上1勝クラス	エターナルボンド	牡4	社台レースホース	ダ1800	1.53.1	永野猛蔵	美・伊藤圭三	千歳・社台ファーム
8月28日	4新潟5	3歳未勝利・牝	キングスフィリア	牝3	社台レースホース	ダ1800	1.54.3	吉田隼人	美・萩原清	白老・社台コーポレーション白老ファーム
8月28日	2札幌5	3歳未勝利	ブラックハート	牝3	高昭牧場	芝1500	1.29.0	菱田裕二	美・松永康利	浦河・高昭牧場
8月28日	4新潟5	3歳以上1勝クラス	ゼローツ	牡3	ゴドルフィン	ダ1800	1.54.5	田辺裕信	美・栗田徹	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
8月29日	4小倉6	3歳未勝利・牝	メイブルリズム	牝3	飯田良枝	芝2000	1.59.6	鮫島克駿	栗・橋口慎介	新ひだか・千代田牧場
8月29日	2札幌6	3歳未勝利・牝	エルソール	牝3	吉澤ホールディングス	ダ1700	1.46.7	泉谷楓真	栗・池江泰寿	新ひだか・飛野牧場
8月29日	4新潟6	3歳未勝利	マイネルパリオート	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	芝2000	2.02.1	柴田大知	美・高橋裕	新冠・ビッグレッドファーム

メイクデビュー札幌										
レイトカンセイオー 牡2 村田能光										
8月29日 2札幌6 2歳新馬 芝1800 横山武史 美・和田勇介 千歳・社台ファーム タイム：1分51秒0(2着ティープレイヤー)										
8月29日	4新潟6	3歳以上1勝クラス・牝	アドアステラ	牝5	ビッグレッドファーム	ダ1800	1.53.3	柴田大知	美・萱野浩二	新冠・ビッグレッドファーム

第16回 キーンランドカップ (GIII)										
レイハリア 牝3 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン										
8月29日 2札幌6 3歳以上オープン 芝1200 亀田温心 美・田島俊明 新ひだか・谷岡牧場 タイム：1分09秒1(2着エイティーンガール)										

WINNERS

日付	開催	レース・クラス	馬名	性齢	会員名（レース時）	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
戎橋ステークス										
10月10日	4阪神2	3歳以上3勝クラス	リレーションシップ	牡4	吉田勝巳	芝1400	1.20.4	M.デムーロ	栗・須貝尚介	安平・ノーザンファーム
グリーンチャンネルカップ										
10月10日	4東京2	3歳以上OP(L)	ヘリオス	騾5	桑田牧場	ダ1400	1.22.3	横山武史	栗・寺島良	浦河・桑田牧場
10月16日	5新潟3	3歳以上1勝クラス	ビートザウイングス	騾4	社台レースホース	芝2000	1.59.8	秋山稔樹	美・手塚貴久	千歳・社台ファーム
粟島特別										
10月16日	5新潟3	3歳以上1勝クラス	ハリウッドヒルズ	牡4	ゴドルフィン	芝1800	1.47.9	菅原明良	美・高橋祥泰	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
10月17日	4東京4	2歳未勝利	ヴォルケニック	牡2	ゴドルフィン	ダ1400	1.25.4	横山武史	美・高柳瑞樹	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
メイクデビュー阪神										
10月17日	4阪神4	2歳新馬	デリカダ	牝2	吉田照哉	ダ1800	1.55.5	和田竜二	栗・吉田直弘	千歳・社台ファーム
メイクデビュー東京										
10月17日	4東京4	2歳新馬	ベイヤフェリシテ	牝2	北所直人	芝1400	1.24.5	武士沢友治	美・高橋裕	新ひだか・友田牧場
10月17日	4東京4	3歳以上1勝クラス	サンキューレター	牡3	吉澤ホールディングス	ダ1600	1.37.0	石橋脩	美・相沢郁	新冠・村上雅規
10月17日	4阪神4	3歳以上2勝クラス	スペースクラフト	騾5	社台レースホース	ダ1400	1.24.5	松山弘平	栗・松永幹夫	千歳・社台ファーム

第23回 東京ハイジャンプ（J・GII） ラヴアンドポップ 牡8 ゴドルフィン	
10月17日 4東京4 3歳以上障害オープン 芝3110 五十嵐雄祐 美・岩戸孝樹 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム タイム：3分28秒8（2着ホッコーメヴィウス）	

菅名岳特別										
10月17日	5新潟4	3歳以上2勝クラス	セイクリッドゲイズ	牡3	社台レースホース	ダ1800	1.49.6	斎藤新	栗・佐々木晶三	千歳・社台ファーム
10月23日	4阪神5	3歳以上1勝クラス	スマートゥリスト	牝3	ゴドルフィン	芝1600	1.34.9	岩田望来	栗・藤原英昭	愛国・Godolphin
赤富士ステークス										
10月23日	4東京5	3歳以上3勝クラス	アメリカンフェイス	牡4	吉澤ホールディングス	ダ2100	2.10.1	福永祐一	美・戸田博文	米国・George Krikorian
新津特別										
10月23日	5新潟5	3歳以上2勝クラス	レジェモー	牝4	吉田照哉	ダ1200	1.10.6	川又賢治	栗・杉山佳明	千歳・社台ファーム
大阪スポーツ杯										
10月23日	4阪神5	3歳以上オープン	ウルトラマリン	牝4	吉澤ホールディングス	ダ1200	1.11.0	松山弘平	栗・今野貞一	新ひだか・田中裕之
10月24日	4東京6	2歳未勝利	エテルナメンテ	牝2	ゴドルフィン	芝1400	1.22.5	横山琉人	美・小島茂之	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
メイクデビュー阪神										
10月24日	4阪神6	2歳新馬・牝	スプリットザシー	牝2	吉田照哉	芝1600	1.34.7	川田将雅	栗・西村真幸	千歳・社台ファーム
10月24日	4東京6	3歳以上1勝クラス	マイナーズライト	牡3	吉田照哉	ダ1400	1.25.1	永野猛蔵	美・大江原哲	千歳・社台ファーム
メイクデビュー阪神										
10月30日	4阪神7	2歳新馬・牝	ネイト	牝2	武田茂男	ダ1400	1.26.1	和田竜二	栗・鈴木孝志	浦河・中神牧場
10月30日	5新潟7	2歳未勝利	シナモンスティック	牝2	ブルースターズファーム	芝1400	1.23.7	菅原明良	美・高橋祥泰	新冠・ビッグレッドファーム
10月30日	4東京7	3歳以上1勝クラス	フィナルシヨコラ	牝4	吉田千津	ダ1600	1.38.2	C.ルメール	美・竹内正洋	千歳・社台ファーム
10月31日	4阪神8	2歳未勝利	ボルドグフーシュ	牡2	社台レースホース	芝2000	2.02.0	松田大作	栗・宮本博	千歳・社台ファーム
メイクデビュー東京										
10月31日	4東京8	2歳新馬	ベイヤエス	牡2	北所直人	ダ1600	1.39.9	丸山元気	美・小西一男	様似・高村伸一
10月31日	5新潟8	3歳以上1勝クラス	エアアイダンサー	牝3	岡田社史	ダ1200	1.11.3	菅原明良	美・畠山吉宏	新ひだか・岡田スタッド
10月31日	4阪神8	3歳以上2勝クラス	ギャラントウォリア	牡3	社台レースホース	芝1800	1.46.6	藤岡康太	栗・平田修	千歳・社台ファーム
古都ステークス										
10月31日	4阪神8	3歳以上3勝クラス	メロディーレーン	牝5	岡田牧雄	芝3000	3.07.2	岩田望来	栗・森田直行	新ひだか・岡田スタッド
カシオペアステークス										
10月31日	4阪神8	3歳以上OP(L)	ファルコニア	牡4	社台レースホース	芝1800	1.47.2	岩田望来	栗・高野友和	千歳・社台ファーム

日付	開催	レース・クラス	馬名	性齢	会員名（レース時）	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
9月20日	4中山5	3歳以上1勝クラス	チャイブテソーロ	牝3	了徳寺健二ホールディングス	ダ1200	1.11.0	石橋脩	美・武市康男	日高・本間牧場
ヤマボウシ賞										
9月20日	5中京5	2歳1勝クラス	コンパスチオン	牡2	ゴドルフィン	ダ1400	1.23.9	三浦皇成	美・伊藤圭三	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
JRAアニバーサリーステークス										
9月20日	5中京5	3歳以上3勝クラス	トランスナショナル	騾5	吉田照哉	ダ1800	1.51.2	酒井学	美・田村康仁	千歳・社台ファーム
9月25日	4中山6	2歳未勝利	パスポートチェック	牡2	ゴドルフィン	ダ1200	1.12.0	C.ルメール	美・伊藤圭三	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
9月25日	4中山6	3歳以上1勝クラス	ゼログラヴィティ	牝3	ゴドルフィン	芝1200	1.08.0	戸崎圭太	美・岩戸孝樹	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
メイクデビュー中京										
9月25日	5中京6	2歳新馬	ヴィルチュオーズ	牝2	桑田牧場	芝1400	1.22.3	松田大作	栗・武幸四郎	安平・ノーザンファーム
メイクデビュー中山										
9月25日	4中山6	2歳新馬	ビジュノワール	牝2	吉田勝巳	芝1600	1.35.4	C.ルメール	美・中館英二	安平・ノーザンファーム
9月25日	5中京6	3歳以上1勝クラス	スペースクラフト	騾5	社台レースホース	ダ1400	1.24.3	松山弘平	栗・松永幹夫	千歳・社台ファーム
九十九里特別										
9月25日	4中山6	3歳以上2勝クラス	ロードトゥフェイム	牡3	岡田牧雄	芝2500	2.31.9	丹内祐次	美・尾形和幸	新ひだか・岡田スタツド
9月26日	5中京7	3歳以上障害未勝利	フィードバック	騾5	社台レースホース	芝3000	3.20.2	草野太郎	美・鈴木伸尋	千歳・社台ファーム
メイクデビュー中京										
9月26日	5中京7	2歳新馬	ドライスタウト	牡2	YGGホースクラブ	ダ1200	1.11.2	福永祐一	栗・牧浦充徳	日高・下河辺牧場
メイクデビュー中山										
9月26日	4中山7	2歳新馬	サインオブサクセス	牡2	社台レースホース	芝2000	2.04.9	横山武史	美・伊藤圭三	白老・社台コーポレーション白老ファーム
木更津特別										
9月26日	4中山7	3歳以上2勝クラス	ゴールデンシロップ	牡3	ゴドルフィン	芝1600	1.33.3	M.デムーロ	美・岩戸孝樹	愛国・Hall of Fame Stud
桶狭間ステークス										
9月26日	5中京7	3歳以上3勝クラス	レディバグ	牝3	ゴールドアップ・カンパニー	ダ1400	1.22.4	松山弘平	栗・北出成人	新ひだか・ゴールドアップカンパニー
メイクデビュー中京										
10月2日	5中京8	2歳新馬	ヴェールランス	牡2	社台レースホース	芝2000	2.01.8	藤岡佑介	栗・藤岡健一	千歳・社台ファーム
メイクデビュー中山										
10月2日	4中山8	2歳新馬・牝	ガルブグリーン	牝2	斎藤光政	芝1600	1.38.1	横山琉人	美・相沢郁	日高・本間牧場
10月2日	5中京8	3歳以上2勝クラス	ブルースピリット	牡3	ゴドルフィン	芝1400	1.20.6	川田将雅	栗・中内田充正	愛国・Deerpark Stud & Irish National Stud
メイクデビュー中京										
10月3日	5中京9	2歳新馬	クラウンプライド	牡2	吉田照哉	ダ1800	1.55.3	幸英明	栗・新谷功一	千歳・社台ファーム
10月3日	4中山9	3歳以上1勝クラス	ナーシサステソーロ	牝4	了徳寺健二ホールディングス	ダ1800	1.53.1	戸崎圭太	美・奥平雅士	新ひだか・幌村牧場
10月3日	5中京9	3歳以上1勝クラス	レディスティディゴー	牡3	社台レースホース	ダ1400	1.24.3	川須栄彦	栗・浅見秀一	千歳・社台ファーム
外房ステークス										
10月3日	4中山9	3歳以上3勝クラス	ディサーニング	騾6	ゴドルフィン	ダ1200	1.10.4	C.ルメール	美・加藤征弘	日高・ダーレー・ジャパン・ファーム
10月9日	4東京1	2歳未勝利	スターズオンアース	牝2	社台レースホース	芝1800	1.47.3	石橋脩	美・高柳瑞樹	千歳・社台ファーム
メイクデビュー阪神										
10月9日	4阪神1	2歳新馬	アートハウス	牝2	H.H.シェイク・ファハド	芝2000	2.02.8	川田将雅	栗・中内田充正	浦河・三嶋牧場
10月9日	4東京1	3歳以上1勝クラス	オーマオ	牡5	吉田照哉	ダ2100	2.12.6	菅原明良	栗・村山明	千歳・社台ファーム
10月9日	4東京1	3歳以上1勝クラス	キタノリュウオー	牡3	北所直人	ダ1600	1.36.5	丸山元気	美・萱野浩二	新ひだか・見上牧場
播州ステークス										
10月9日	4阪神1	3歳以上3勝クラス	シャイニーブランコ	牡5	小林昌志	ダ1200	1.11.4	浜中俊	栗・小林真也	平取・雅牧場
朝日岳特別										
10月9日	5新潟1	3歳以上1勝クラス	ルミナスライン	牝3	ブルースターズファーム	芝1200	1.09.2	丹内祐次	美・清水英克	日高・荒井ファーム
10月10日	5新潟2	2歳未勝利	サーティファイド	牡2	安原浩司	ダ1800	1.55.0	川又賢治	栗・鮫島一步	新ひだか・岡田牧場
10月10日	5新潟2	3歳以上1勝クラス	ネフェルタリ	牝3	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	ダ1800	1.52.5	松本大輝	栗・高柳大輔	新ひだか・服部牧場



山口雄司氏
登別市



長澤 稔氏
札幌市



伊藤紀子氏
新ひだか町
(有)PRIDE ROCK



関根靖之氏
東京都



吉成篤四郎氏
札幌市



橋本英之氏
新冠町
(有)新冠橋本牧場



佐々木貴将氏
札幌市



成田才仁氏
苫小牧市



中島文彦氏
千歳市



浦野和由氏
砂川市



伊藤佳幸氏
新ひだか町



禹東吾氏
札幌市
ミレーシング



伊藤佳洋氏
(旧代表者 伊藤佳幸氏)
(有)グランド牧場



伏木田修氏
(旧代表者 伏木田達之氏)
(有)伏木田牧場

退会者

次の方が退会されました。
在籍中のご協力に感謝します。

高橋 秀昌氏
(有)小倉牧場

小倉 義夫氏

小西 良明氏

武藤 兼吉氏

西岡 龍雄氏
(有)Weeds Racing

(有)大道牧場



大道秀雄氏(85)
(有)大道牧場
(令和3年七月二十六日逝去)

お知らせ

令和4年通常総会

日時：令和4年2月24日(木) 15時～

場所：京王プラザホテル札幌

詳細は追ってご連絡させていただきます。

◆編集後記

「北の蹄跡」第15号(通巻69号)をお届けいたします。

- 本年の札幌競馬開催は2020東京オリンピック・パラリンピックが一年遅れで開催されたことにより第1回札幌開催が6月12日(土)から6日間、第2回札幌開催が8月14日(土)～8日間の変則14日間開催で行われました。また、新型コロナウイルス感染拡大により2年ぶりの有観客開催となり、色とりどりの花で装飾された競馬場で白熱したレース繰り広げられ、競馬ファンを楽しませてくれました。表紙は有観客で行われた札幌競馬場の風景と、裏表紙は最終日最終レース後におこなわれた馬場開放の風景です。
- 今号の特集は4つ、特集1は「東京2020オリンピック・パラリンピック結果紹介～そしてパリ五輪へ向けて」について。特集2は2021年札幌開催を振り返る「2021年札幌開催回顧」。特集3には当協会要望事項の一つ「札幌記念GI昇格への道」を、特集4には「引退競走馬に対する取り組み」をお送りいたします。
- 本編集にあたりJRAはじめご協力いただきました方々に、この場をお借りしましてお礼申し上げます。
- 引き続き、当委員会では、会員の皆様に親しまれ、馬主活動に役立てられるような会報づくりに努めてまいりますので、ご要望やご意見をお寄せいただきますようよろしくお願いいたします。

総務・広報委員会 委員長 木村 貢
副委員長 小林正和
委員 吉澤克己
委員 藤原俊哉
委員 下河辺隆行

◆札幌馬主協会ホームページについて

当協会のホームページを立ち上げて6年目を迎えます。

会員の皆様にさまざまな情報提供ができるよう、少しずつ内容の充実をめめますので、ご意見等を事務局までお寄せください。

アドレス <http://sapporo-rho.jp>

事務局から

- 本年は、新型コロナウイルス感染拡大により、札幌競馬開催期間を通じ馬主席の利用は、「馬主本人と同伴2名(家族章要)」重賞開催日は「馬主本人と同伴1名(家族章要)」の運用で実施いたしました。皆様のご協力により無事開催を終えることができましたこと感謝申し上げます。
- 現在、各競馬場においては引き続き馬主席利用制限(12月3日現在)が継続中で、美浦・栗東の競馬会館は休館中です。
- 馬主席・競馬会館等のご利用などについてのお問い合わせやご不明な点等などございましたら、事務局までご連絡ください。また、札幌競馬場にお越しの際はお気軽に事務所にお立ち寄りくださいますよう事務局一同お待ちしております。(佐藤・嶋田・水上)

「北の蹄跡」(通巻第69号)

2021年12月15日発行
発行：一般社団法人 札幌馬主協会
編集発行人：吉田照哉
〒060-0016
札幌市中央区北16条西16丁目1-1
TEL 011(726)0461

企画・編集：(株)北海道新聞Hot Media
馬事通信編集部

表紙・札幌競馬場
写真提供：JRA、NAR
本誌掲載の写真および記事等の無断転載を禁じます